

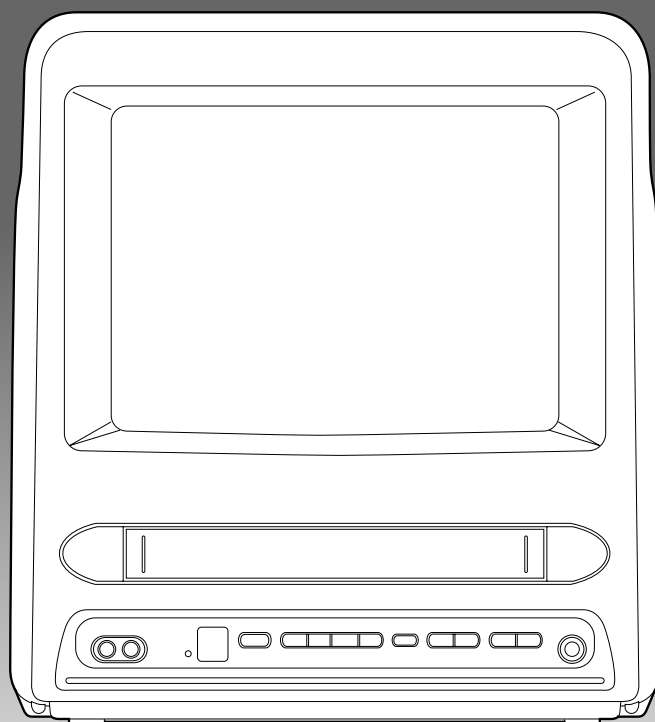


ビデオ一体型カラーテレビ

型番 **VC-10B**

取扱説明書

HQ VHS



この説明書、使用上のご注意と保証書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。
お読みになったあとは大切に保存し、わからないことがあったときはもう一度ご参照ください。

はじめに

設置のしかた

基本的な使いかた

便利な機能

その他

ご使用のまえに

このテレビデオを正しく安全にお使いいただくために、次の事項に注意してください。

絵表示について

この取扱説明書および製品の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



記号は注意（危険、警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

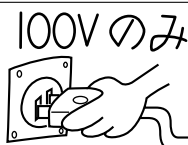


●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

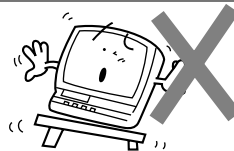


警告

- 本機を表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。



- 本機をぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



- 本機に水が入ったりしないよう、また、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。また窓辺に設置する際は、窓から水が入り、本機に掛かる恐れがありますので、充分注意してください。

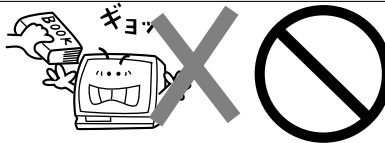


警告

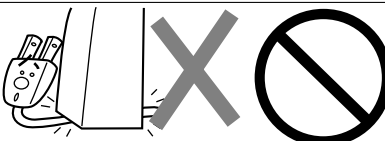
- 本機の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。



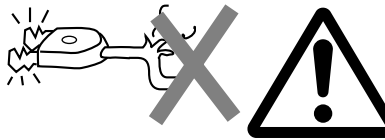
- 本機の開口部（通風孔、ビデオカセットテープの挿入口など）から内部に金属類や燃えやすいものを差し込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。
＜特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。＞



- 電源コードを傷つけたり、破損したりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり、引っばったりすると電源コードや被膜が破損したり、内部の電線が切れて火災・感電の原因となります。



- 電源コードが傷んだら（刃の曲がり、プラグカバーの傷み、芯線の露出、断線など）お買い求めの販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



- 電源コードを加工したり（途中で切断して接続するなど）無理に曲げたり、ねじったり、引っばったりしないでください。コード内部の電線が切れて火災・感電の原因となります。

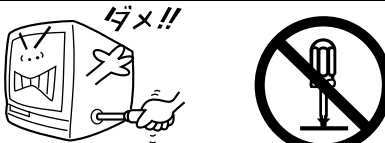


- 本機を改造しないでください。火災・感電の原因となります。



分解禁止

- 本機の裏ぶた、キャビネット、カバーは外さないでください。感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は、お買い求めの販売店にご依頼ください。

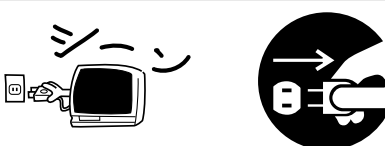


分解禁止

- 万一、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源スイッチを切り、その後必ず差し込みプラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して、お買い求めの販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。



- 画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。火災・感電の原因となります。すぐに差し込みプラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。



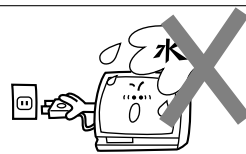
プラグをコンセントから抜くこと

ご使用のまえに

警告

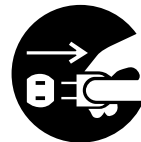
- 万一、異物や水などが本機の内部に入った場合は、まず本体の電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

<特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。>



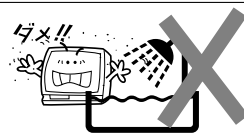
プラグをコンセントから抜くこと

- 万一、本機を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



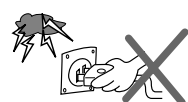
プラグをコンセントから抜くこと

- 風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



水場での使用禁止

- 雷が鳴りだしたら、アンテナ線、電源プラグには絶対に触れないでください。感電の原因となります。



接触禁止

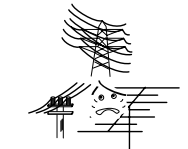
- 電源コードを束ねてご使用にならないでください。発熱の恐れがあり、焼損や発火の原因になります。



- 電源プラグは、刃及び刃の取付面にほこりが付着している場合はよく拭いてください。火災の原因になります。



- アンテナは送配電線から離れた場所に設置してください。倒れた場合は感電事故の原因となります。

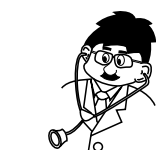


- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。



- ボタン電池について（ボタン電池使用機種のみ）

- ボタン電池を取り外した場合は、小さなお子様がボタン電池をあやまって飲むことがないようにしてください。
- 電池は幼児の手の届かないところへおいてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。



警告

- 電源は、必要に応じてブレーカーやヒューズを設置した専用回路からとってください。また、電源コードを延長したり、タコ足配線はしないでください。発火の原因となります。



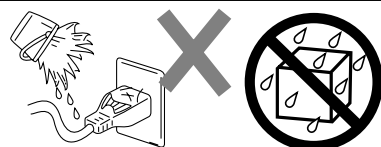
- 雨天、降雪時は窓から水が入り本機にかかる恐れがありますので窓辺に設置の際は充分注意してください。



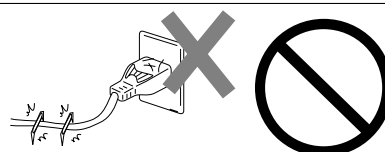
- 電源回路にヒューズが使用されている場合は、指定の容量のヒューズ以外は使用しないでください。火災、感電の原因となります。



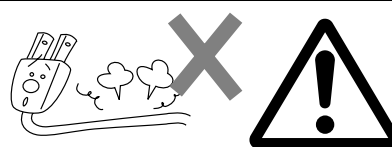
- 電源プラグやコードに水や液体をかけないでください。感電や火災の原因になります。



- 電源コードをステップル等で固定しないでください。コード内部の電線が切れて、焼損や火災の原因になります。



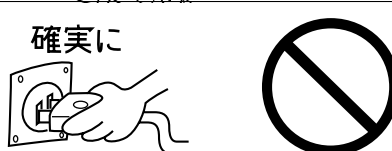
- 電源コードを動かすと電源が入ったり切れたりするときや、コードが部分的に熱いときは、使用しないでください。コード内部の電線が切れているため、使用すると感電や火災の原因になります。



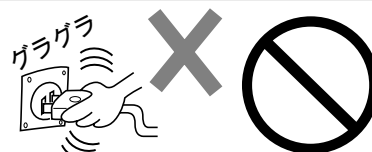
- 電源プラグやコードは乳幼児が触れたり、手の届くところに放置しないでください。感電の原因になります。



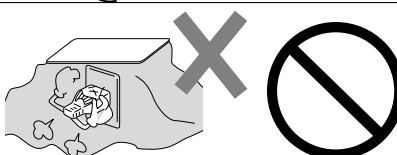
- 電源プラグは中途半端に差し込んだ状態で使用しないでください。感電や発火の原因になります。



- 電源プラグの抜き差しが極端に弱くなったものは使用しないでください。焼損や発火の原因になります。



- 電源プラグ・コードを温度や湿度の高いところ（こたつの中やサウナなど）で使用しないでください。感電や火災の原因になります。



ご使用のまえに

⚠ 注意

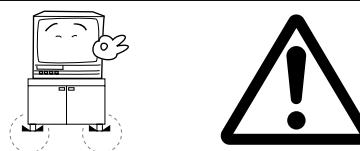
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



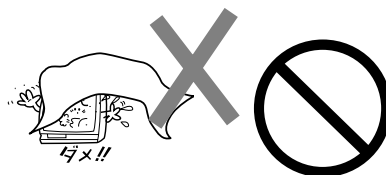
- 本機をキャスター付きテレビ台に設置する場合には、キャスター止めをしてください。動いたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



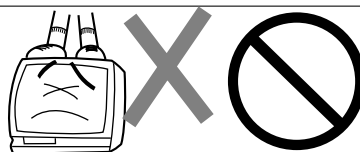
- 本機の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

次のような使い方はしないでください。

- 本機を押し入れ、専用のラック以外の木箱など、風通しの悪い狭い場所に押し込む。
- テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置く。



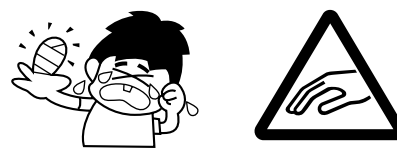
- 本機に乗らないでください。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。



- 本機の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

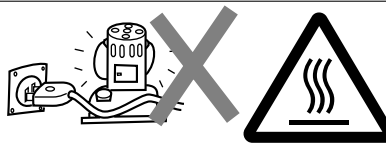


- 小さなお子様テープ挿入口から、手を入れないようにご注意ください。けがの原因となることがあります。



指をはさまれないように注意

- 電源コードを熱器具に近付けないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



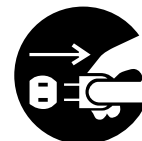
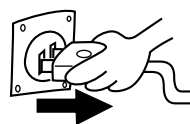
- 差し込みプラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがありますので必ず電源プラグを持って抜いてください。



高温注意

⚠ 注意

- 移動させる場合は、必ず差し込みプラグをコンセントから抜き、アンテナ線、機器間の接続など、外部の接続線ははずしたことを確認の上、行なってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。また、ビデオカセットテープは取り出しておいてください。

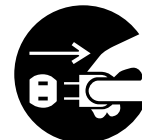
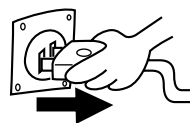


プラグをコンセントから抜くこと

- テレビはブラウン管（前）面が重いので安定した場所に設置してください。また、大型テレビは転倒防止の処置を行ってください。テレビが転倒し、けがの原因となることがあります。大型テレビは重いので、持ち運びは必ず2人以上で行なってください。

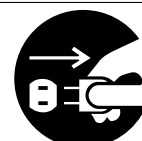
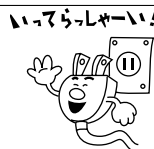


- お手入れの際は安全のため差し込みプラグをコンセントから抜いて行ってください。



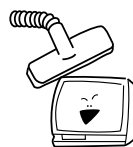
プラグをコンセントから抜くこと

- 旅行などで長時間、タイマーを含めて本機をご使用にならないときは（安全のため）必ず差し込みプラグをコンセントから抜いてください。

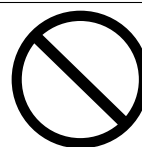


プラグをコンセントから抜くこと

- 年に一度くらいは内部の掃除を、お買い求めの販売店にご相談下さい。本機器の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行なうと、より効果的です。なお、内部掃除費用については、お買い求めの販売店にご相談下さい。



- 指定されていない電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。乾電池の破裂、液洩れにより、火災・けがの原因となることがあります。



- 本機やリモコンに電池を挿入する場合、極性表示（プラスとマイナスの向き）に注意し、機器の表示通り正しく入れてください。間違えますと乾電池の破裂、液洩れにより、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。



- 本機を持ち運ぶときなどに、強い振動や衝撃をあたえないでください。故障の原因となることがあります。



ご使用のまえに

⚠ 注意

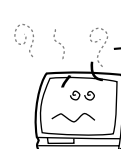
- 置き場所に注意しましょう。

他のテレビやスピーカーなど磁気を持っているものの近くに置くと、映像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一このような状況を生じた場合は、他のテレビやスピーカーなど磁気を持っているものから離してください。



- 熱に注意しましょう。

直射日光の当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。熱によりキャビネットが変形し火災、感電の原因になることがあります。



- 海水や塩害に注意しましょう。

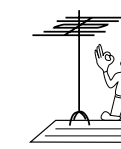
海辺にお住まいのかたは窓からの海水や塩害に注意してください。



- アンテナ工事には技術と経験が必要です。お買い求めの販売店にご相談ください。

- アンテナが倒れた場合の感電事故を防ぐため、送配電線から離れた場所に設置して下さい。

- BS、CS放送受信アンテナは強風の影響を受けやすいので堅固に取り付け・設置してください。



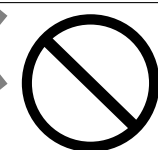
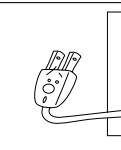
- 乾電池をショートさせたり、分解や加熱、また火の中に投入したりしないでください。

破裂したりする危険があります。

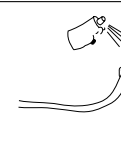


破裂注意

- 電源コードを戸を介して別の部屋へ引き回さないでください。コード内部の電線が切れて、焼損や火災の原因となります。



- 電源プラグに洗剤や殺虫剤をかけないでください。発煙や発火の原因となります。



「結露」に注意しましょう。

■ 「結露」ってどうなるの？

暖房した部屋の窓ガラスに水滴がつくことがあります。

これを「結露」と呼びます。

本機を

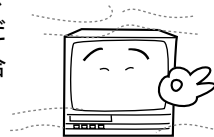
- 寒い所から暖かい所へ急に移動させたとき。
- 暖房を始めたばかりの部屋で操作するとき。
- 湿気の多い所で使うとき。
- エアコンのそばなど、直接冷風の当たる場所で使うとき。

など、内部で「結露」が起こり、ビデオカセットテープや装置をいためてしまいます。

- 結露センサーがついている場合は（機種によりついていないものもあります）装置内の湿度が上がると自動的に動作を停止し、結露表示がでます。

■ よく乾燥させてからお使いください

結露が起こったとき（結露センサーがついている場合は結露表示が出ているとき）は、電源ボタンを“入”にしたまま、最低2時間は乾燥のため放置して、湿気がなくなるまで操作しないでください。（結露センサーがついている場合は乾燥すると、結露表示は消えます。）



■ 結露が起こりそうなときは

本機を移動させたあとなどはすぐに使用せず、電源プラグをコンセントに差し込み、電源ボタンを“入”にしたまま最低2時間は放置してください。そのあと、結露表示が出ないことを確かめてからご使用ください。

取扱いとは？

- 長期間使用しないと機能に支障をきたす場合があります。ときどき電源を入れて作動させてください。

■ 国外では使えません。

本機は日本国内用に設計されています。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。（This video cassette recorder designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.）



- ブラウン管表面に手を触れると弱い電気を感じる場合があります。これは、ブラウン管表面が静電気を帯びているためで人体に影響はありません。

- ご使用にならないときは、必ず停止ボタンを押してからビデオカセットテープを取出し、電源を切ってください。

置き場所は？

■ 磁気に注意しましょう。

本機やビデオカセットテープに磁石、電気時計、スピーカー、磁気を応用した機器やおもちゃ、磁気応用健康器具など磁気をもっているものを近づけないでください。磁気の影響を受けて、大切な記録が損なわれたりすることがあります。



■ 高温状態をさけてください。

窓を閉めきった自動車の中など、異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。



■ 砂に注意しましょう。

砂浜や砂ぼこりの多い所で使用する場合は、砂などが内部にはいらないようにしてください。



ご使用のまえに

アンテナについては？

- 設置場所に注意しましょう。
妨害電波の影響を避けるため、交通頻雑な自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に設置してください。
- BS、CS放送受信用アンテナは強風の影響を受けやすいので堅固に取りつけ・設置してください。設置が不十分の場合はBS放送を正しく録画できないことがあります。
- 同軸ケーブルを使用すると妨害電波の少ない良好な画像が得られますので、アンテナ線には同軸ケーブルの使用をおすすめします。
- 定期的に点検、交換してください。
アンテナは風雨にさらされます。美しい画像でお楽しみ頂くためにも定期的に点検・交換することをおすすめします。特に、煤煙の多い所、潮風にさらされる所ではアンテナが早く傷みますので、映りが悪くなった場合はお買い求めの販売店にご相談ください。



リモコンについては？

- 乾電池の交換時期
リモコンで操作できる距離が短くなってきた場合は、乾電池が消耗しています。全て同時に新品に交換し、新旧を混ぜて使用することは避けてください。

ビデオカセットテープについては？

- ホコリやチリの多いところには置かないでください。
- 湿気の多い場所、カビの発生しやすい場所には置かないでください。
- 直射日光の当たる場所や熱器具のそばなど高温になる場所には置かないでください。(車のダッシュボードやリヤウインドウに放置しないでください。)
- 強い磁気の発生する場所(モーター、磁石、TVセット、スピーカーのそばなど)には置かないでください。
- ビデオカセットテープの上に重いものを置かないでください。ビデオカセットテープが変形して使用できなくなることがあります。
- テープがたるみ、テープに傷を付けることがありますので使用後は、テープの始めまで巻なおしてから、所定のケースに入れて、たてて置いてください。

キャビネットのお手入れは？

- ベンジン、シンナーなどでふかないでください。
キャビネットの表面はプラスチックが多く使われています。アルコール、ベンジン、シンナーなどでふいたりすると変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。

- 汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください。
キャビネットや操作パネル部分の汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください。中性洗剤
汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤に浸した布をよく絞ってふき取り、濡いた布で仕上げてください。

- 化学ぞうきんをご使用の場合は、その注意書に従ってください。
- 殺虫剤などに注意しましょう。
キャビネットに殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにすると、変質したり塗装がはげるなどの原因となります。

- ブラウン管の表面はほこりがつきやすいので、時々柔らかい布で拭いてください。また表面は傷つきやすいので硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。
- お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

ビデオヘッドのお手入れは？

■ ビデオヘッドの点検について。

ビデオは高精度な技術によって構成された精密な機器です。特にビデオヘッドやビデオテープを動かす機械部分は、お使いになる間に汚れたり摩耗したりすると、画質が損なわれます。

美しい画面をご覧いただくためには、使用環境（温度、湿度、ほこり）などによって異なりますがおよそ1000時間をめどに点検（清掃、注油、一部部品交換）されることをおすすめします。

くわしくは、お買い求めの販売店にご相談ください。

■ ビデオヘッドの交換について

ビデオヘッドはレコード針と同じように磨耗します。ビデオヘッドが磨耗しますと鮮明な映像が映らなくなることがあります。このような場合はビデオヘッドの交換が必要です。ビデオヘッドの交換はお買い求めの販売店にご相談ください。なおビデオヘッド交換の費用についてもお買い求めの販売店にご相談ください。

■ 汚れはクリーニングしてください。

古いテープや傷ついたテープの再生などによる汚れが原因で、再生時の映像がザラザラしたり、ノイズが入ったり、ブルーバックになることがあります。このような症状が出たときは販売店にご相談のうえ、高品質のクリーニングテープをお求めになり、クリーニングしてください。ただし、クリーニングしすぎるとヘッドをいためますので、必ず説明書をよくお読みください。

ヘッドクリーニングテープを使用しても効果がない場合のクリーニングは技術を要しますので、お買い求めの販売店にご相談ください。



ザラザラした映像



鮮明な映像



ノイズが入った映像



ブルーバック画面

■ ご購入メモ

このテレビデオの製造番号は背面に記してあります。この説明書をご購入記録として大切に保存し、お役立てください。

ご購入年月日	:	_____
ご購入販売店名	:	_____
販売店の住所	:	_____
販売店の電話番号	:	_____
型番	:	_____
製造番号	:	_____

本機の特長

デジタルトラッキング

- 適切な映像のノイズ調整 - トラッキング調整をマイコンが自動的に行ないます。

レンタルセクター

- レンタルビデオテープの気になる映像ノイズを、ノイズリダクション機能で低減します。

オンスクリーン機能

- タイマー予約や時計合わせなどの操作内容をテレビ画面に表示。録画開始と終了時間、受信チャンネルなどいろいろな表示を、離れた場所からでもテレビ画面を見ながら、リモコン操作で確認できます。

1年8プログラム予約

- 日付指定で8プログラムまで確実に予約できます。

ワンタッチタイマー録画

- 30分単位、最大8時間先までの録画予約がワンタッチでできます。急な録画にピッタリの便利な機能です。

ジャストクロック機能

- 時刻の補正を自動的に行います。

キャプション機能

- キャプション対応のソフトを再生すると英文などの文字情報を表示します。

ゲームポジション

- 目にやさしい画面にします。

DC電源対応

- AC100VとDC13.2Vの2電源で使用が可能で、野外での使用など使う範囲が広がります。

付属品（必ずお確かめください）

リモコン（1）
RC-Z6



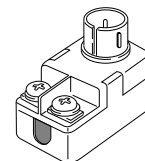
単3乾電池（2）



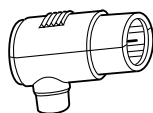
ACコード（1）



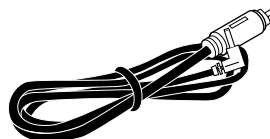
アンテナ整合器（1）
UCPGANTJC005,
1813382



アンテナ変換アダプタ（1）

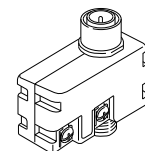


カーアダプターコード（1）



取扱説明書（1）
保証書（1）

別売品
U/V混合器（1）
UCPGANTSR007,
1780273,1780240



も く じ

■はじめに

ご使用のまえに	2
本機の特長	12
付属品	
各部のなまえとリモコンの使いかた	14
本体	
イヤホンで聞く場合	
電源コードについて	
リモコン	
リモコン乾電池の入れかた	
リモコンの使いかた	
ビデオカセットテープについて	16
ビデオカセットテープの入れかた	
ビデオカセットテープの出しかた	
ビデオカセットテープの「ツメ」について	

■設置のしかた

アンテナ線のつなぎかた	17
VHF/UHFアンテナが混合の場合	
VHF/UHFアンテナが別々の場合	
アンテナ線の加工のしかた	
カーアンテナの場合	
ダイバーシティアンテナの場合	
DC電源で楽しむ場合	19
オンスクリーンの使いかた	20
ご使用前の準備	
チャンネルの設定	21
自動チャンネルの設定について	
チャンネル設定完了	
チャンネル設定の変更	22
チャンネル変更画面の説明	23
チャンネル設定画面について	
時計の合わせかた	24
タイマーバックアップについて	
ジャストクロック（自動時刻設定）機能について	

■基本的な使いかた

テレビを見るとき	26
一時的に音声を消したいときは	
スリープタイマー機能について	
好みの画質で楽しみたいときは	
ゲームポジションについて	
画面表示について	

再生のしかた	28
ビデオカセットテープの再生をするには	
早送り、巻戻しをするには	
トラッキング調整について	
レンタルセクターについて	
キャプション機能について	
テレビ番組の録画	30
テレビ画面を録画するには	
タイマー録画	32
タイマー録画のしかた	
タイマー録画開始2分前になると	
タイマー録画中にタイマー録画を止めるときは	
タイマー録画セット後は	
ビデオ・プラスリモコンについて	
予約内容の確認 / 取消し	36
タイマー録画セット後に予約内容を確認 / 取消しするには	
留守録リターン	37
ワンタッチタイマー録画	38
録画時間表示について	
録画時間セットについて	

■便利な機能

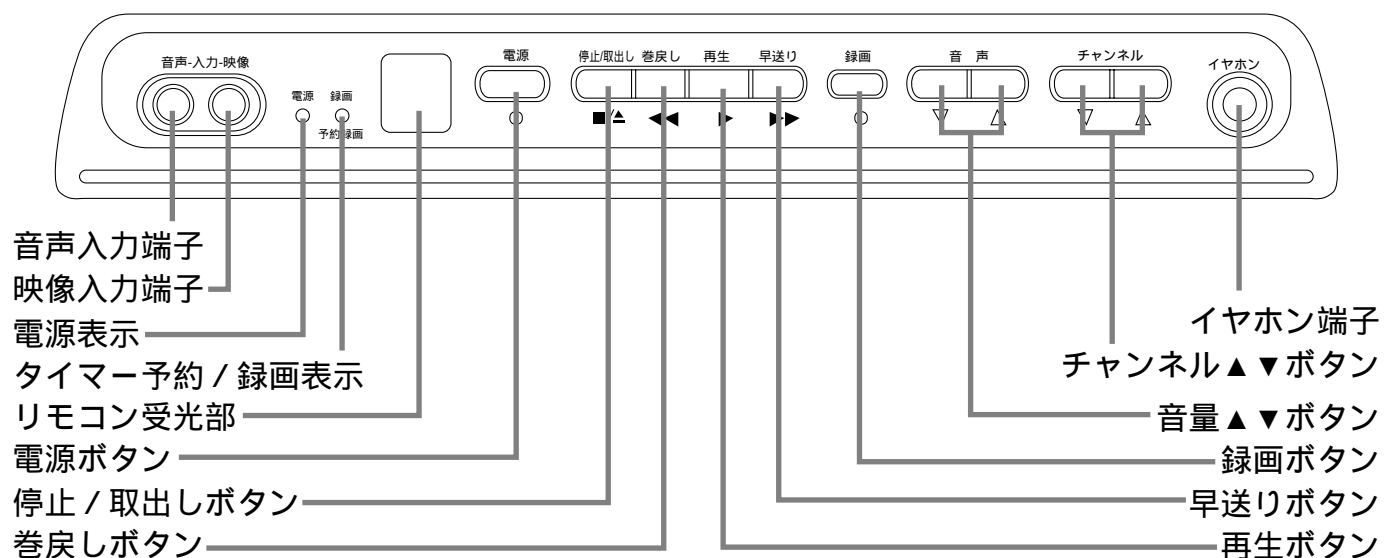
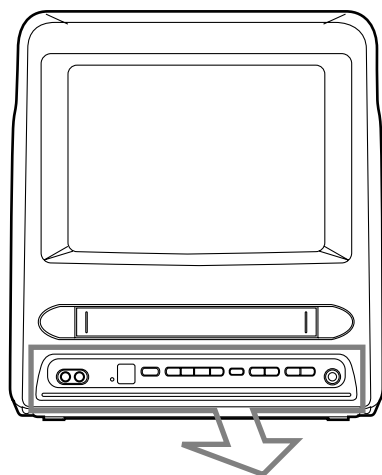
いろいろな再生	39
ビデオサーチ / 2段階ビデオサーチ	
再生の一時停止（静止画）	
いろいろな機能	40
リピート再生	
タイムサーチ機能	
カウンターメモリー機能	
ダビング編集のしかた	43
著作権について	
ダビングについて	

■その他

故障かな？でももう一度調べましょう	44
仕様	45
アフターサービスについて	裏表紙

各部のなまえとリモコンの使いかた

本 体



【イヤホンで聞く場合】

- 本体のイヤホン端子に差し込んでください。
- イヤホンは市販のものをご使用下さい。
- イヤホン使用中は、本体のスピーカーは切れます。



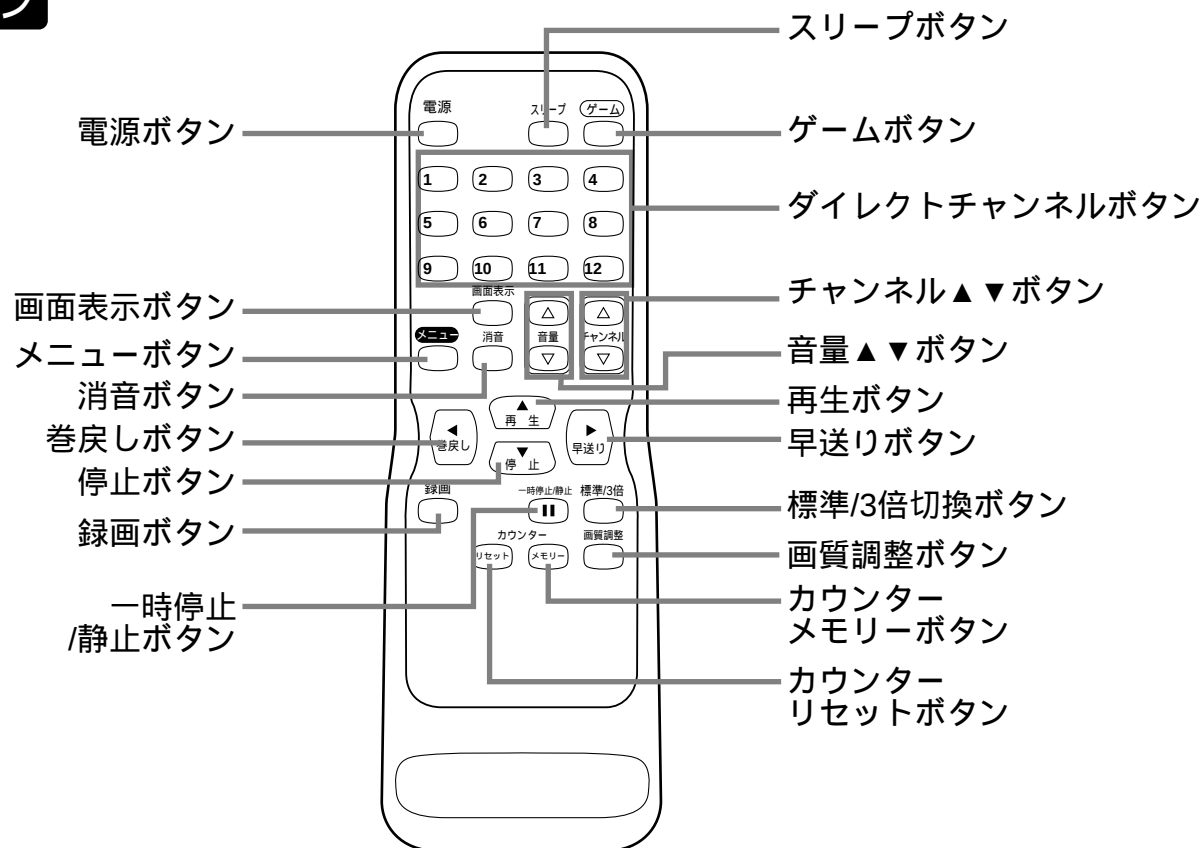
【電源コードについて】

- テープ走行中（再生、録画中など）に電源コードをコンセントから抜くと、テープのから回りなどトラブルの原因となります。
- 電源コードを抜くときは、必ず停止状態であることを確認してから行なってください。

ご注意

- * 設置の際は電源コードが本機の下敷きにならないよう注意してください。
- * イラストは、説明のため実際とは異なる場合があります。

リモコン

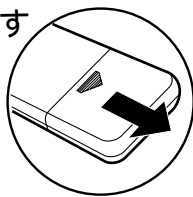


はじめに

リモコン乾電池の入れかた

1

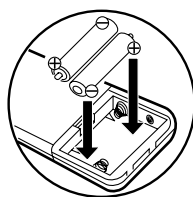
リモコン裏側のフタをはずす



2

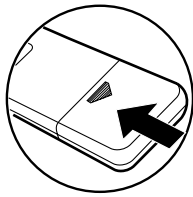
単3乾電池を入れる

- 乾電池の+/- を確かめてください。



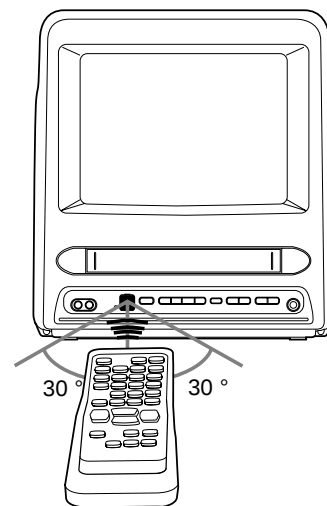
3

フタをつける



リモコン乾電池の入れかた

- リモコン受光部に向けて操作してください。
距離 - リモコン受光部正面より7メートル以内です。
角度 - リモコン受光部より上下左右30度以内です。



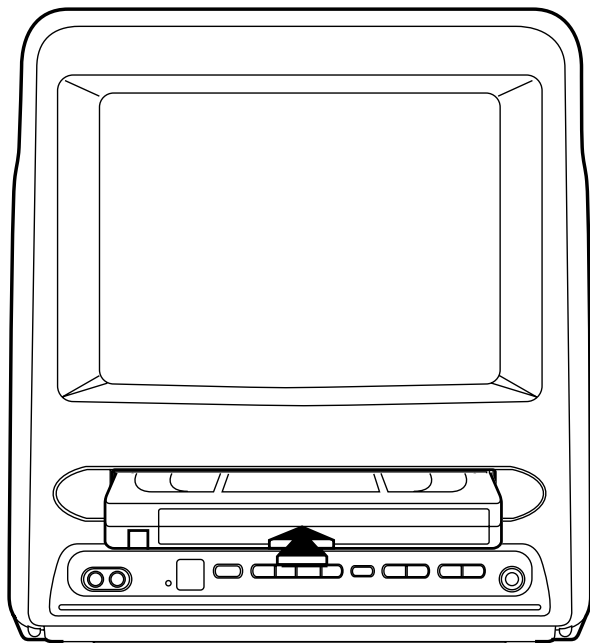
ご注意

- * リモコン操作ができる距離が短くなってきたら、乾電池が消耗してきています。新しい乾電池に交換してください。(乾電池の寿命は通常のご使用で約1年です。)
- * 新しい乾電池と古い乾電池、また種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。
- * 乾電池をショートさせたり、分解や加熱、また火の中に投入したりしないでください。
- * 長期間使用しないときは、リモコンから乾電池を取出してください。

ビデオカセットテープについて

ビデオカセットテープの入れかた

テープが見える方を上に、ラベルが手前にくるようにビデオカセットテープを入れます



このビデオは、**VHS**方式のビデオです。
VHSマークのついたビデオカセットテープ以外は使用できません。

- 電源ボタンを押さなくても、自動的に電源が入ります。(オートパワーオン機能)
- ツメを折ったカセットテープなら自動的に再生が始まります。(オートプレイ機能)

【ビデオカセットテープの録画時間について】

- カセットテープに録画できる時間は、録画スピードによって、次のようになります。
「標準」：カセットテープに表示している時間
「3倍」：カセットテープに表示している3倍の時間

テープの種類	「標準」	「3倍」
T-60	60分	180分
T-120	120分	360分
T-160	160分	480分

ご注意

- お子様がテープ挿入口から手をいれないようにご注意ください。けがをする場合があります。
- テープ挿入口には、ビデオカセットテープ以外のものを入れないでください。

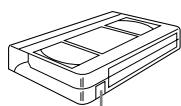
ビデオカセットテープの出しかた

取出しボタンを押すと、自動的にビデオカセットテープが出てきます

- 電源が切れていても取出せます。(パワーオフ イジェクト機能)

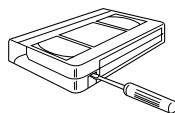
【ビデオカセットテープの「ツメ」について】

1 カセットテープには「誤消去防止用のツメ」がついています



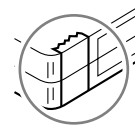
ツメ

2 大切な録画を誤って消さないために



- ドライバーなどでツメを折る

3 ふたたび録画するときは



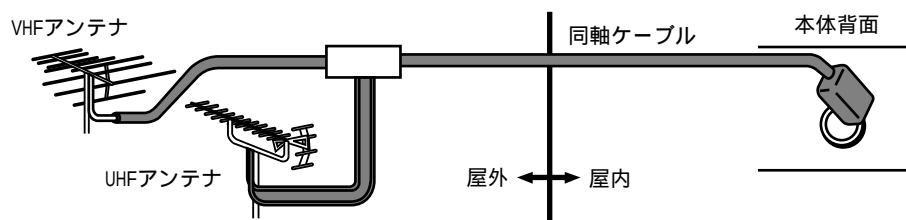
- セロハンテープを二重に貼る

アンテナ線のつなぎかた

アンテナ線のつなぎかたは、アンテナ線の種類によって異なります

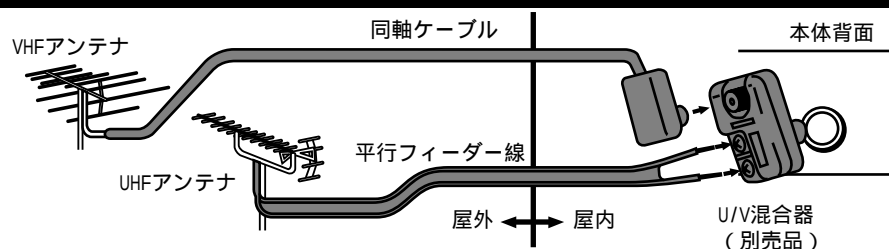
- 下図を参考にして、本機のANT（アンテナ入力端子）に接続してください。

VHF / UHF アンテナが混合の場合



アンテナ線の種類によっては、アンテナ整合器（付属品）を取付けてください。

VHF / UHF アンテナが別々の場合



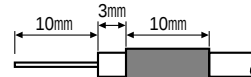
U/V混合器（別売品）を取付けてください。

U/V混合器（別売品）の品番は12ページに記載しております。

アンテナ線の加工のしかた

同軸ケーブルの芯線の出しかた

1 黒いビニールだけを切り取る ● 金属の網線に傷を付けないように注意してください	2 金属の網線を折り返す	3 白いビニールだけを切り取る ● 芯線に傷を付けないように注意してください	4 付属のアンテナ整合器に接続する場合は、下図の寸法に合わせてください
---	---------------------	--	--



同軸ケーブルとアンテナ整合器（付属品）とのつなぎかた

1 指でつめを開きながらカバーをはずす	2 同軸ケーブルを取り付ける ● 芯線をはさみ、他に接触しないように巻きつける ● ペンチで金具をしめてケーブルを固定する	3 カバーを取り付ける
----------------------------	--	--------------------

平行フィーダー線とアンテナ整合器（付属品）とのつなぎかた

1 先端を加工する 10mm	2 ネジをゆるめ、リード線をねじに巻きつけたあとネジをしっかりとめる
--------------------------	---

ご注意

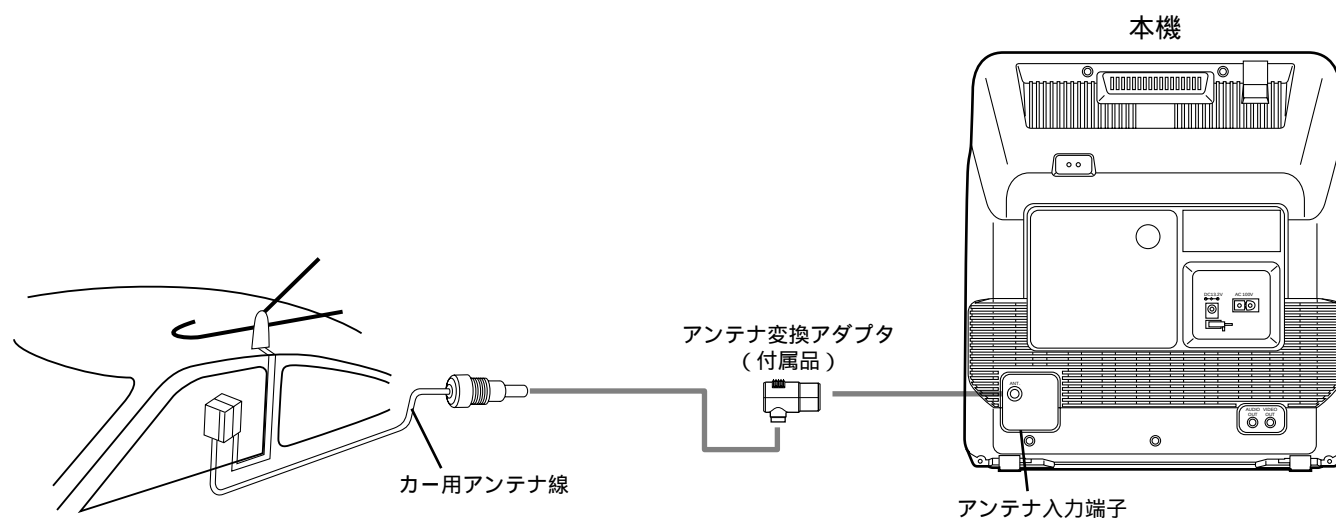
* 画面が不安定になる場合がありますので、アンテナ線を束ねたり、必要以上に長くしないでください。

はじめに

設置のしかた

アンテナ線のつなぎかた

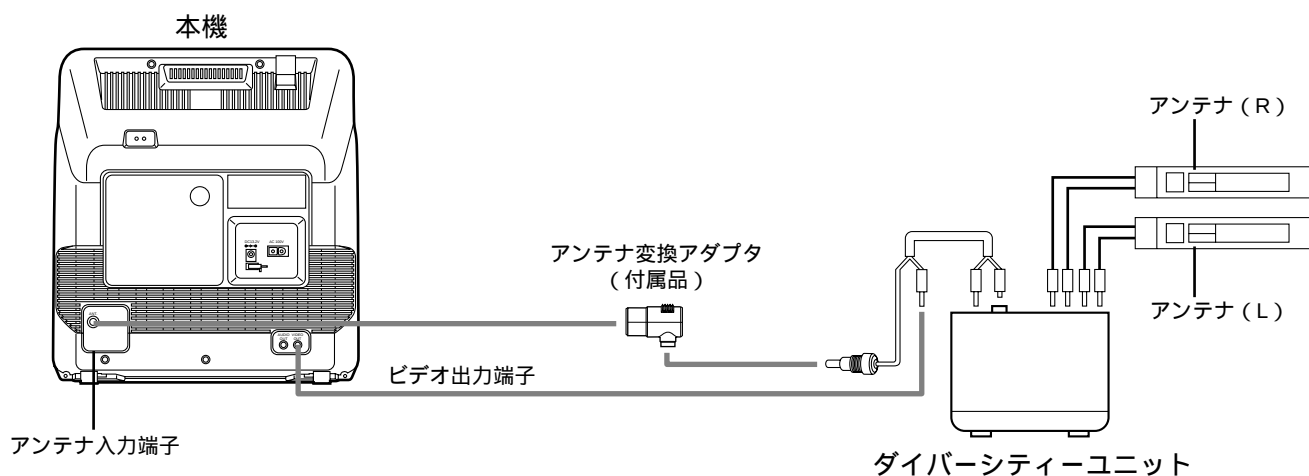
カーアンテナの場合



ご注意

* 走行中は電波状況が不安定ですので安定した受信が得られないことがあります。

ダイバーシティアンテナの場合



ご注意

* ご使用のダイバーシティユニットの取扱説明書もよくご覧になって接続・使用してください。

DC電源で楽しむ場合

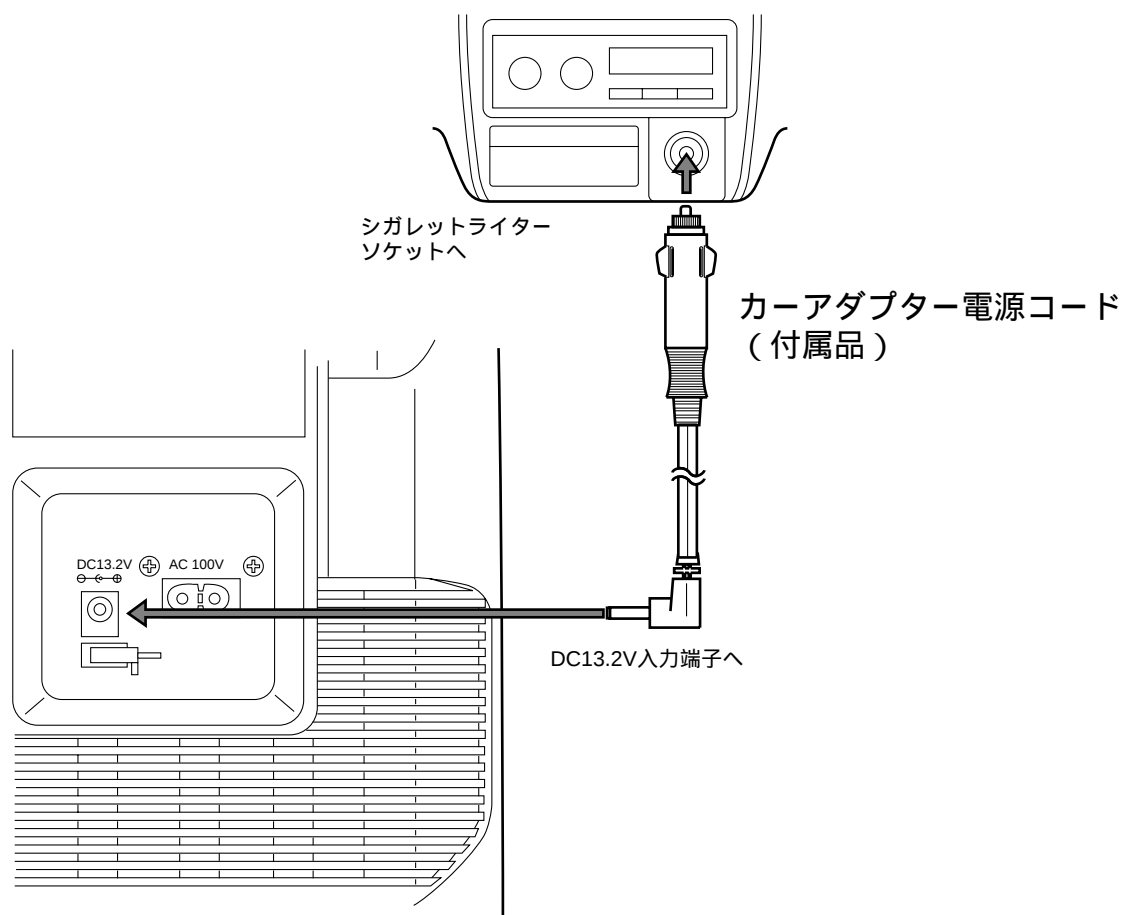
本機はDC13.2V($\pm 10\%$) 電源(DC12Vマイナス接地 $\ominus$)にも対応しています。

- 車のシガレットライターのソケットから電源供給する場合は、付属のカーアダプターコード以外はご使用できません。

【DC13.2V対応時の接続のしかた】

- DC13.2V入力端子に本機付属のカーアダプターコードの出力側(小)を接続し、シガレットライターのソケットに入力側(大)を接続すると、DC電源でビデオソフトをお楽しみいただけます。

本機は車載仕様ではありません。
DC13.2V電源でご使用になる場合は、注意事項を充分にお読みになってからお使いください。



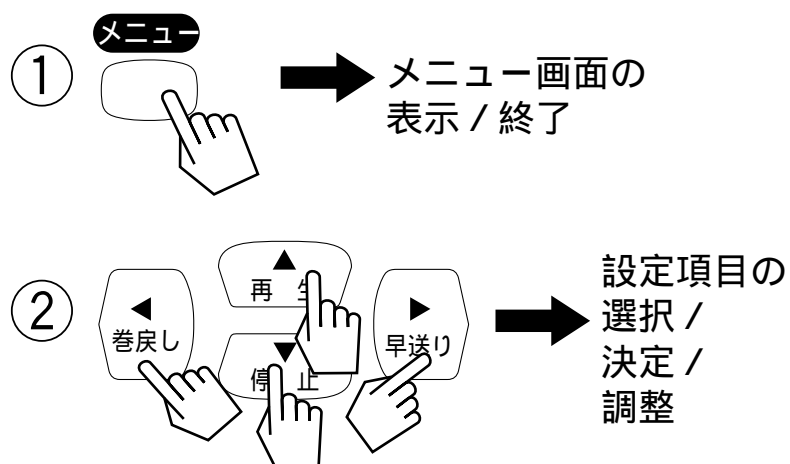
ご注意

- * 自動車のシガレットライターより電源を供給される場合は、必ずエンジンをかけた状態でお使いください。エンジンを止めた状態では十分な電圧が本機に供給されず、正常に動作しない場合があります。ご使用後はシガレットライターのソケットから付属のカーアダプターコードを抜いておいてください。自動車のバッテリーが過放電する原因となります。
- * 本機はDC13.2Vマイナス接地専用です。DC24Vやプラス接地では使用できません。
- * 自動車内に放置しないでください。窓を閉めきった自動車内(特に夏期)などに放置すると、キャビネットが変形したり故障の原因になります。
- * 強い振動や衝撃に注意しましょう。本機に強い振動や衝撃を与えないよう注意してください。故障の原因になります。

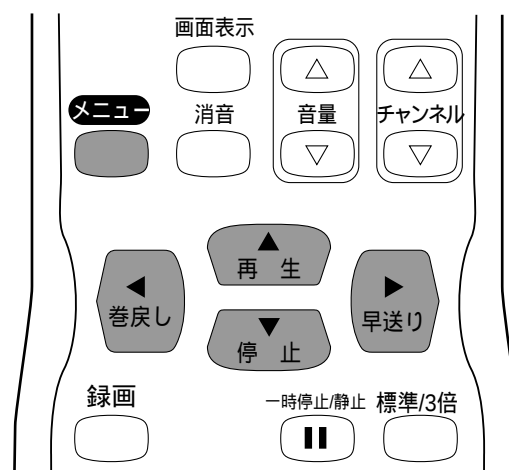
オンスクリーンの使いかた

本機での各設定は画面に表示されるオンスクリーン上で行います。

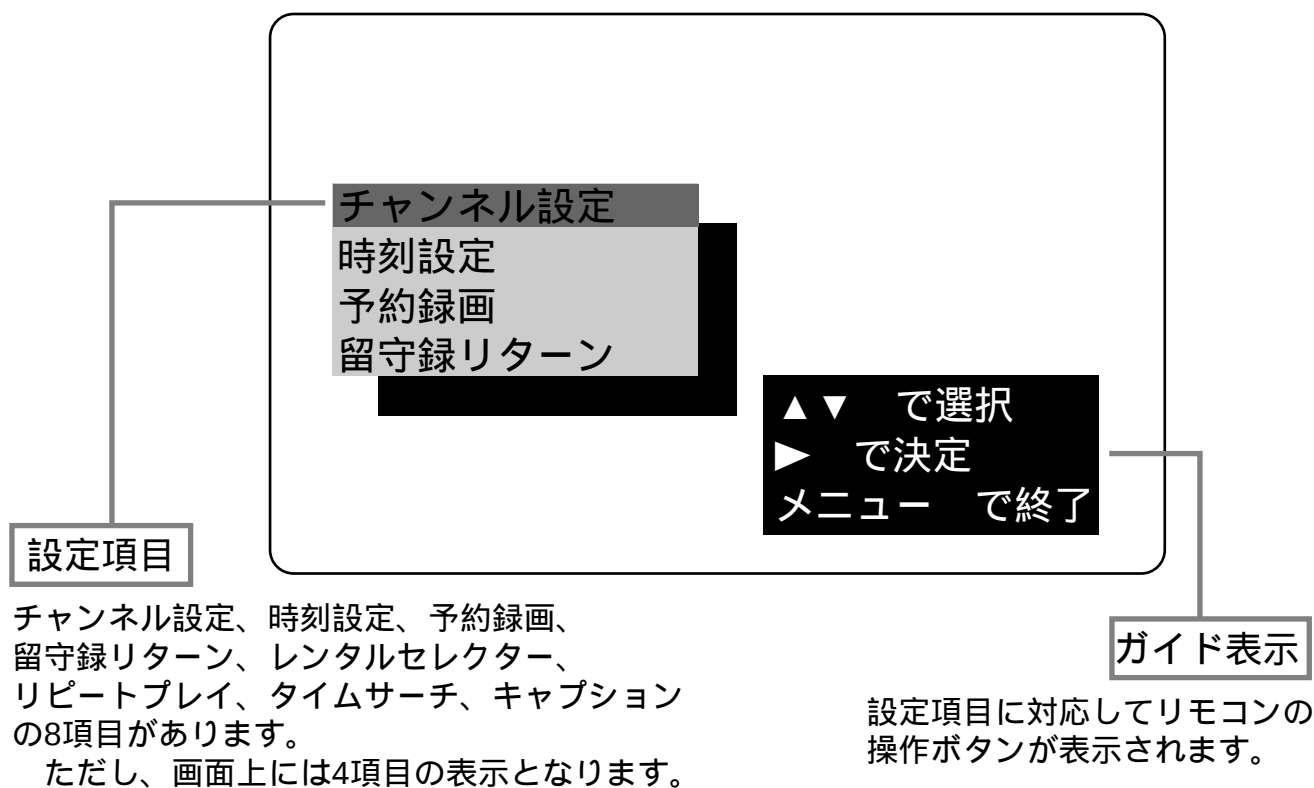
- オンスクリーンの基本的な操作方法を説明します。



- オンスクリーンで使用するリモコンのボタン



■ メニュー画面



ご使用前の準備

- ご購入後、初めてご使用になる際には、

- チャンネルの設定 (👉P21 ~ P23)
- 時計の合わせかた (👉P24 ~ P25)

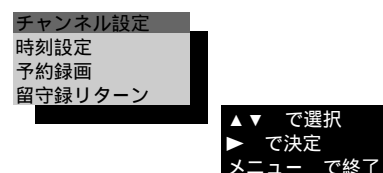
を行って下さい。

チャンネルの設定

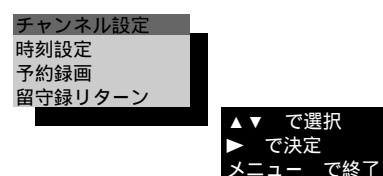
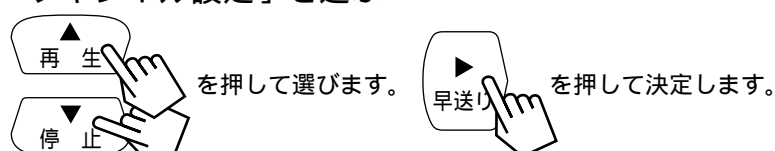
【自動チャンネルの設定について】

- 本機でチャンネル設定を行なえば受信できない放送チャンネルを飛び越し（チャンネルスキップ）必要なチャンネルだけを、チャンネルボタンで選局できるように設定することができます。チャンネル設定を行なえば、必要のない空チャンネルを自動的に飛び越して選局ができ、希望のチャンネルがすぐに楽しめるようになります。
- ご購入の際は、VHFの1～12チャンネルがメモリーされた状態になっています。
- 本機のチャンネルボタンを使用して、飛び越し選局またはUHFのチャンネルを選局するには、受信チャンネルの設定が必要です。引越しなどでお住まいの地域が変更になった場合は、もう一度チャンネル設定をやり直してください。

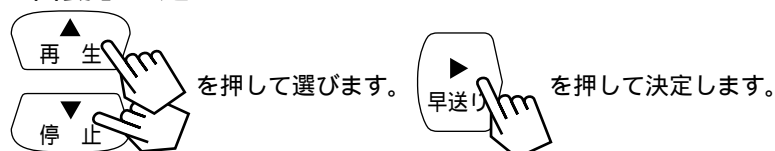
1 メニュー - 画面を表示する



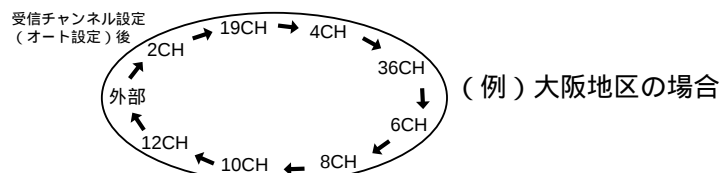
2 「チャンネル設定」を選ぶ



3 「自動」を選ぶ



- ### 4
- 1チャンネルから順次、受信可能なチャンネルを探していきます。テレビ画面右側にサーチ中のチャンネルを順次表示します。
 - VHFの空きチャンネル（1、2チャンネルを除く）にその地域で受信可能なUHFのチャンネルを入れていきます。



リモコンの12キー

1	2	3	4	
	2	1 4	4	
5	6	7	8	
1 9	6	2 2	8	3 6
9	1 0	1 1	1 2	
3 4	1 0	3 6	1 2	

チャンネルサーチ

チャンネル設定完了

- サ - チ終了後、表示は自動的に放送されている最小チャンネルに変わります。大阪地区の場合2チャンネル（東京地区は1チャンネル）が表示されます。
- チャンネル▲▼ボタンを押すと自動的に空チャンネルの飛び越し選局ができます。
- リモコンの13～24に設定されたチャンネルは、チャンネル▲▼ボタンでのみ選局できます。

ご注意

* ビデオ再生中、録画中、テレビのチャンネルが外部になっているときは受信チャンネル設定はできません。ビデオを使用している場合はビデオを停止し、チャンネルが外部になっているときは、他のチャンネルに変えてから受信チャンネルの設定を行ってください。

チャンネル設定の変更

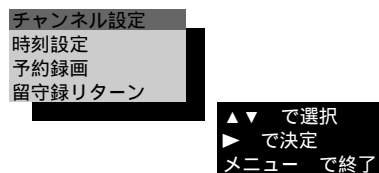
チャンネルの各設定を変更することができます

- チャンネルボタンの変更、受信チャンネルの変更、表示チャンネルの変更、チャンネルスキップの設定ができます。

1 メニュー - 画面を表示する



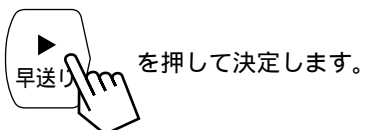
を押します。



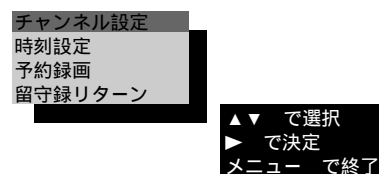
2 「チャンネル設定」を選ぶ



を押して選びます。



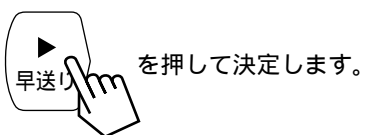
を押して決定します。



3 「変更」を選ぶ



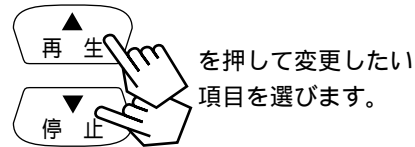
を押して選びます。



を押して決定します。



4 チャンネル設定の各項目を変更する



を押して変更したい項目を選びます。



を押して調整します。

- くわしくは、次の「チャンネル変更画面の説明」をご覧ください。
- 右図の様にセットした場合、リモコンで5チャンネルを選択すると19チャンネルが映し出され、画面に19チャンネルが表示されます。

リモコンの12キー

チャンネル変更

リモコン	5
受信チャンネル	19
表示チャンネル	19
スキップ	オフ
設定の確認	

▲▼ で選択
◀▶ で調整
メニュー で終了

5 メニューボタンを押すと、もとの画面に戻ります



を押します。

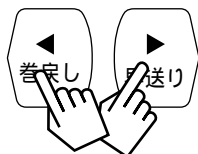
チャンネル変更画面の説明

【チャンネル設定画面について】

- チャンネル設定画面では以下の設定ができます。

1 チャンネルボタンの番号

- 変更したい時はリモコンの



を押して、お好みの番号に調整できます。

設定後、リモコンで選局する場合

1～12ダイレクトチャンネル
ボタンとチャンネル▲
▼ボタン
13～24チャンネル▲▼ボタン

リモコンの12キー

チャンネル変更

リモコン 5
受信チャンネル 19
表示チャンネル 19
スキップ オフ
設定の確認

▲▼ で選択
▲▼ で調整
メニュー で終了

(例)

ガイド表示

2 受信チャンネル

- 現在画面上に映し出されている放送局です。
- 変更したい時は、リモコンの



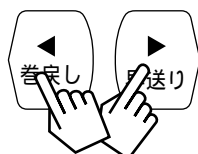
を押して、お好みの番号に調整できます。

4 チャンネルスキップの設定と解除

- 放送されているけれどふだんはあまり見ないチャンネル、また電波が弱くてはっきりと映らないチャンネルなどをチャンネル▲▼ボタンで選局する時に飛び越すことができます。またチャンネルスキップの設定を解除することもできます。

スキップオンー飛び越し可
スキップオフー飛び越し不可

- スキップオン、オフの設定は、リモコンの



を押して調整できます。

3 表示チャンネル

表示チャンネル

- 画面右上に表示されるチャンネル番号です。

- 変更したいときは、リモコンの



を押して、お好みの表示チャンネルに調整できます。

- 通常、受信チャンネルまたは、チャンネルボタンの番号を選びます。

5 設定(変更)内容の確認

- リモコンのチャンネルボタン番号が1～12の場合の表示 (例)

リモコンの12キー				チャンネル変更
1	2	3	4	リモコン 5
1	2	14	4	受信チャンネル 19
1	2	14	4	表示チャンネル 19
				スキップ オフ
				設定の確認
5	6	7	8	
19	6	22	8	
19	6	22	8	
9	10	11	12	▲▼ で選択
34	10	36	12	メニュー で終了
34	10	36	12	

- リモコンのチャンネルボタン番号が13～24の場合の表示 (例)

リモコンの13～24は チャンネル▲▼で選択				チャンネル変更
13	14	15	16	リモコン 13
40	51	60	16	受信チャンネル 40
40	51	60	16	表示チャンネル 40
				スキップ オフ
				設定の確認
17	18	19	20	
17	18	19	20	
17	18	19	20	
21	22	23	24	▲▼ で選択
21	22	23	24	メニュー で終了
21	22	23	24	

設置のしかた

時計の合わせかた

確実なタイマー録画をするためにも、正確に時計を合わせてください。

- 電源プラグをコンセントに差し込んだときや、停電があったときは、画面上の時計表示が右図のようになっていきます。このとき時計は動作していません。

たとえば【1998年7月10日(金曜日) 午前10時20分】に合わせるとき...

1 / 1 水
AM 0 : 0 0

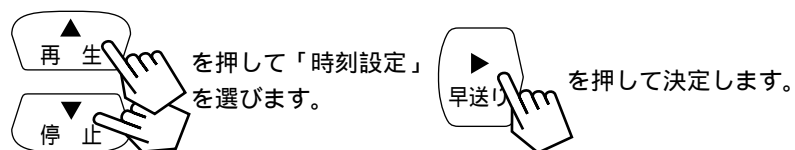
1 メニュー - 画面を表示する



を押します。

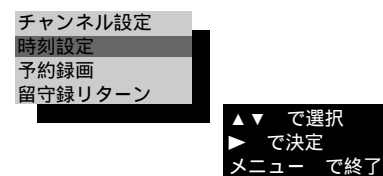


2 「時刻設定」を選ぶ

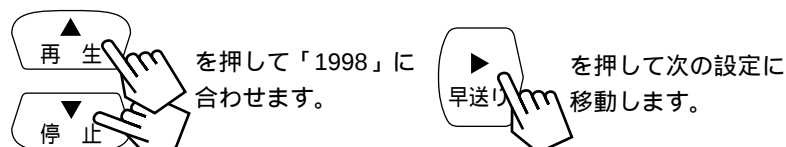


を押して「時刻設定」を選びます。

を押して決定します。

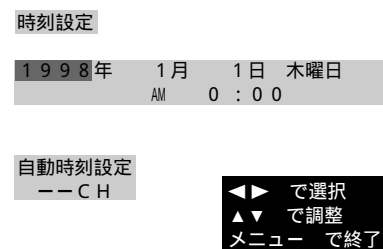


3 「年」を合わせる

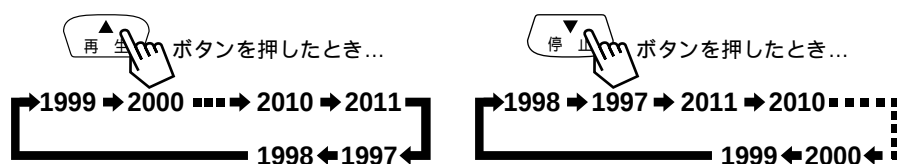


を押して「1998」に合わせます。

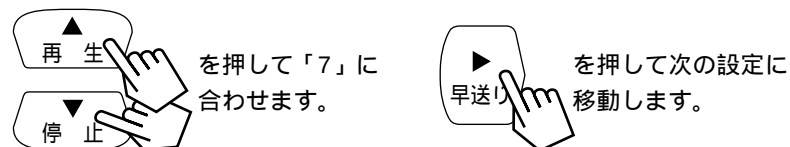
を押して次の設定に移動します。



- 現在、1998に合わせて...

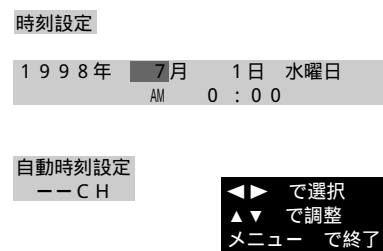


4 「月」を合わせる

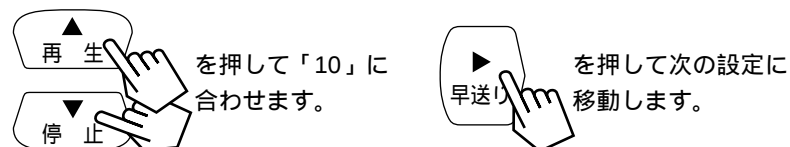


を押して「7」に合わせます。

を押して次の設定に移動します。

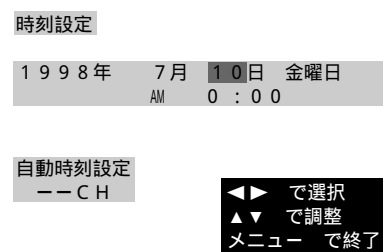


5 「日」を合わせる



を押して「10」に合わせます。

を押して次の設定に移動します。



- 曜日は、日合わせると自動的にその月のその日の曜日に設定されます。

6 「時」を合わせる



を押して「AM10」
に合わせます。



を押して次の設定に
移動します。

時刻設定

1998年 7月 10日 金曜日
AM 10:20

自動時刻設定

--CH

◀▶ で選択
▲▼ で調整
メニュー で終了

7 「分」を合わせる



を押して「20」に
合わせます。



を押して次の設定に
移動します。

時刻設定

1998年 7月 10日 金曜日
AM 10:20

自動時刻設定

--CH

◀▶ で選択
▲▼ で調整
メニュー で終了

メモ

▲（再生）ボタン／▼（停止）ボタンは押し続けると表示が早く変わります。
電源プラグを抜いても約1分間は現在時刻を記憶しています。
本機には1997年～2011年まで設定可能な15年間カレンダーが内蔵されています。

8 自動時刻設定を「NHK教育」に合わせる



を押して「12CH」（大阪地区）に合わせます。

- 自動時刻設定をしない場合は「--」の位置に合わせます。
- 電話117番などの時報と同時に押すと、正確に時刻を合わせることができます。

時刻設定

1998年 7月 10日 金曜日
AM 10:20

自動時刻設定

12CH

◀▶ で選択
▲▼ で調整
メニュー で終了

9 時計合わせ完了

メニュー



を押すと同時に「時計」がスタートします。

- 5秒間、設定時刻を表示して、もとの画面に戻ります。

7/10 金
AM 10:20

【タイマーバックアップについて】

- 本機には停電後約1分間の時計及びタイマー予約のバックアップ機能が装備されています。1分以上の停電が生じた場合、設定した時計及びタイマー予約は全て消却されます。ご注意の程お願いします。

【ジャストクロック（自動時刻設定）機能について】

- ジャストクロック機能は、電源が入っていない状態の時に「自動時刻設定」で設定されたCH（NHK教育）を受信し、1日3回（AM7:00, PM0:00, PM7:00）行われる時報により時刻の補正を自動的に行います。
- ジャストクロック機能は、設定した時間が前後20分以内の場合のみ、時刻の補正を自動的に行います。
例）設定した時刻がPM0:02の時、電源が入っていない状態であればNHK教育の時報を受信し、自動的にPM0:00になります。

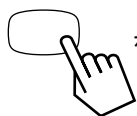
ご注意

- * ジャストクロック機能は、DC電源使用時は動作しません。この時、時刻設定メニューの「自動時刻設定」は表示しません。（DC電源対応モデル）
- * 録画中は動作しません。

テレビを見るとき

1 電源を入れます

電源



を押します。

- 電源表示が点灯します。

2 チャンネルを選ぶ

チャンネル



を押して選びます。

- チャンネルの選択はリモコンのチャンネル▲▼ボタン、ダイレクトチャンネルボタン、本体のチャンネル▲▼ボタンで選択することができます。

1 0

3 音量を調節する

音量



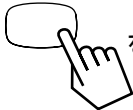
を押します。

- ▲ボタンを押すと：
音量が大きくなります。
- ▼ボタンを押すと：
音量が小さくなります。

音量 2 0

【一時的に音声を消したいときは】

消音

- を押します。電話がかかってきたときなどに便利です。

消音 2 0

- を押すまたは、もう一度 を押すと消音は解除されます。

【スリープタイマー機能について】

- 電源が切れるまでの時間をセットできますのでおやすみ前などに便利です。

スリープ



を押します。

スリープ 0 : 3 0

- スリープボタンを押し電源が切れるまでの時間をセットします。
スリープボタンを押すごとに30分単位で2時間まで設定できます。
- スリープタイマーセット中はスリープボタンを押すと、残り時間を表示します。
- 残り時間表示中にスリープボタンを押すと30分単位で延長されます。
例) 残り時間12分の時は30分になります。
残り時間120分の時は0分に戻ります。

お好みの画質で楽しみたいときは

- お部屋の明るさや、放送番組、接続したビデオ機器などに合わせて、映像、明るさ、色のこさ、色あいなどを調整すれば、お好みの画質でごらんになれます。

1 画質調整画面を表示します



- 画質調整画面が表示されます。

画質調整	
明るさ	0
映像	+ 1 0
色のこさ	- 2
色あい	+ 3
ピクチャー	0

▲▼ で選択
◀▶ で調整
画質調整 で終了

2 各項目の調整をします



- 画質の調整は、テレビを見るとき、ビデオを見るとき、および外部入力映像を見るときそれぞれに別々に設定することができます。
- 画面の数値を参考にして、◀ (巻戻し) / ▶ (早送り) ボタンで調整してください。

画質調整	
明るさ	0
映像	+ 1 1
色のこさ	0
色あい	0
ピクチャー	0

▲▼ で選択
◀▶ で調整
画質調整 で終了

【ゲームポジションについて】

- ゲームを接続して楽しめる時等、お好みによりゲームポジションの画質をご利用いただけます。
- 画質調整で、明るめに調節されている場合は、目の負担を抑えるために、やや暗めの画質になります。また、暗めに調節されている場合は、ゲームソフトの鮮やかな色を、より良く再現するために、やや明るめの画面になります。

-  を押す毎にゲームオン / オフが切り換わります。

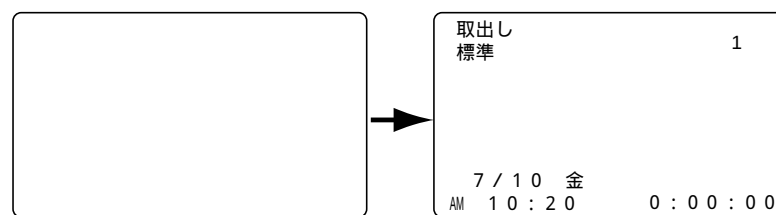
ゲーム オン：目にやさしい画面になります。

ゲーム オフ：元の調整した画面に戻ります。

ゲ ー ム

【画面表示について】

 を押すと画面にビデオの動作表示、録画スピード、チャンネル、日時、カウンター等を5秒間表示します。



【表示なし】

取出し標準 1

7 / 10 金
AM 10:20 0:00:00

再生のしかた

ビデオカセットテープの再生をするには

1

録画されたカセットテープを入れる

- 自動的に電源が入りテレビ画面が映ります。(既にカセットテープが入っているときは、電源ボタンを押します。)
- ツメを折ったカセットテープを入れると、自動的に再生が始まります。

2

再生する



を押します。

再生▶

3

再生を停止させる



を押します。

停止

早送り、巻戻しをするには

1

停止状態になっていることを確認する

2

早送り（または巻戻し）させる



を押します。

3

早送り（または巻戻し）を停止させる



を押します。

メモ

電源オン時にカセットテープを入れた状態で電源プラグを抜き、再び差し込むと、自動的に約5秒間巻き取り動作を行います。再生中にテープが終わると自動的にテープを巻戻し、ビデオカセットテープを排出して電源が切れます。ビデオカセットテープ挿入直後や、再生停止のあと再生ボタンを押すと約1.5秒で画面に映像がでます。(クイックプレイ機能) 停止後5分経つと、テープ保護のためクイックプレイ機能は働きません。

【トラッキング調整について】

- 他のビデオで録画したテープを本機で再生すると、映像にノイズがでる場合があります。その調整を行なうのがトラッキング調整で、デジタル調整とマニュアル調整の2つの方法があります。テープを再生するとデジタルトラッキング調整が自動的に行われますが、ノイズが少なくならない場合はマニュアルトラッキング調整をしてください。

（デジタルトラッキング調整）

再生中、自動的に調整します。

（マニュアルトラッキング調整）

デジタルトラッキング時にテレビ画面を見ながらチャンネル▲▼ボタンで、ノイズが最も少なくなる位置に合わせてください。

- マニュアルトラッキングからデジタルトラッキングにする時は、1度停止ボタンを押してから再生してください。
- 本体のチャンネル▲▼ボタンを同時に押すとセンターポジションになります。リモコンではできません。

ご注意

- * デジタルトラッキング調整中は、画面にノイズがでることがあります。
- * 他のビデオカセットテープレコーダーで録画したテープを静止画再生にしたとき、トラッキング調整してもノイズが消えないことがあります。
- * 録画状態の悪いテープの場合、デジタルトラッキング調整では最良点に合わないことがあります。ノイズが少なくならないときは、マニュアルトラッキング調整をしてください。
- * レンタルセクターは映像ノイズを低減するための機能で、ノイズを全てカットすることはできません。

【レンタルセクターについて】

- ダビング編集時の画像劣化の防止、またダビングテープ、レンタルビデオテープなどの映像ノイズを再生時に低減するための、自動調整機能です。

レンタルセクター オン：レンタルビデオテープ、ダビングテープなどの再生時に映像ノイズを低減します。

レンタルセクター オフ：上記以外の通常の再生時はオフに設定します。

設定のしかた

- 1) メニューボタンを押す
- 2) ▲（再生）ボタン／▼（停止）ボタンで「レンタルセクター」を選びます
- 3) ◀（巻戻し）／▶（早送り）ボタンでオン／オフを選びます
- 4) メニューボタンを押します。

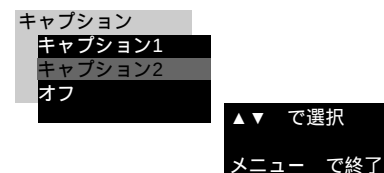


【キャプション機能について】

- 市販のキャプション信号（画面上に英文などの文字情報を表示）を含んだソフトテープなどを再生するときに使用します。

設定のしかた

- 1) メニューボタンを押す
- 2) ▲（再生）ボタン／▼（停止）ボタンで「キャプション」を選び▶（早送り）ボタンを押します
- 3) ▲（再生）ボタン／▼（停止）ボタンで「キャプション1」か「キャプション2」を選びます
- 4) メニューボタンを押します。



ご注意

- * キャプション信号の記録方法によっては、キャプション2には、文字情報が記録されていないことがあります。このような場合は、キャプション1に設定してください。

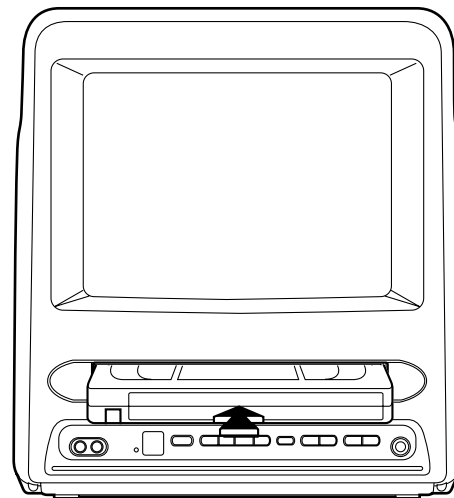
テレビ番組の録画

テレビ番組を録画するには

1

ツメの折れていないカセットテープを入れる

- 自動的に電源が入ります。(既にカセットテープが入っているときは、電源ボタンを押します。)



2

録画スピードを選ぶ

標準/3倍



を押して選びます。

- 標準...画質を優先したいとき
- 3倍...録画時間を長くしたいとき

3 倍

3

チャンネルを合わせる



を押して合わせます。

1 0

4

録画を始める



- 本体の録画表示が点滅し、録画が始まります。

録画
3倍

【録画中にテレビ画面を消すには】

- リモコンの電源ボタンを押します。もう一度押すとテレビの画面は映ります

【録画中に録画チャンネルを変えるには】

- 一時停止ボタンを押してから、リモコンのチャンネル▲▼ボタン、ダイレクトチャンネルボタンまたは本体のチャンネル▲▼ボタンで変えます。

【録画中にコマーシャルなどをカットするには】

- 一時停止ボタンを押します。(テープの走行は一時停止します。)
- もう一度、一時停止ボタンを押すと録画を再開します
- 録画ボタンを押しても、録画を再開することができます。
- 録画中に一時停止が5分以上続くと、自動的に録画を再開します。

▶▶▶▶▶
録画一時停止
3倍

【録画中にテープが終わると】

- 自動的にテープを巻戻し、カセットテープを取出して電源が切れます。

5

録画を止める



- テレビの画面を映した状態に変わります。

タイマー録画

あらかじめ予約した開始時刻になると自動的に録画が始まり、終了時刻になると電源が切れます。1年以内の8つの番組の録画、または毎日録画、毎週録画を予約できます。

たとえば...

【予約番号1、録画スピード「3倍」、1998年7月13日(月曜日)午後9:00～午後10:00、10チャンネルの番組】を予約するとき

タイマー録画のしかた

準備

- 時計が合っていることを確認する。
- ツメの折れていないカセットテープを入れる。
(自動的に電源が入ります。既にカセットテープが入っているときは、電源ボタンを押します。)

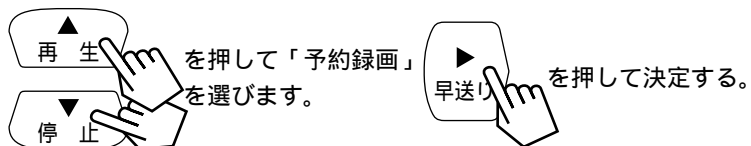
1

メニュー画面を表示します



2

「予約録画」を選ぶ

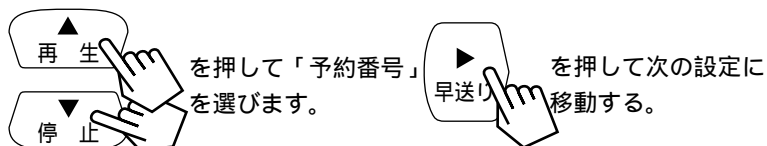


チャンネル設定
時刻設定
予約録画
留守録リターン

▲▼ で選択
▶▶ で決定
メニュー で終了

3

「予約番号」を選ぶ



予約録画 7月10日 金 PM10:20

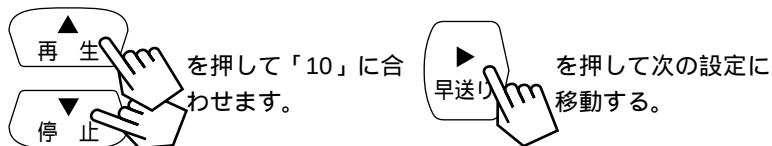
CH 月/日 開始時刻 終了時刻 録画

1					
2					
3					
4					
▼					

▲▼ で予約番号選択 / 調整
◀▶ で選択
1-8の予約番号上で◀は予約取消し
メニュー で終了

4

チャンネルを合わせる



予約録画 7月10日 金 PM10:20

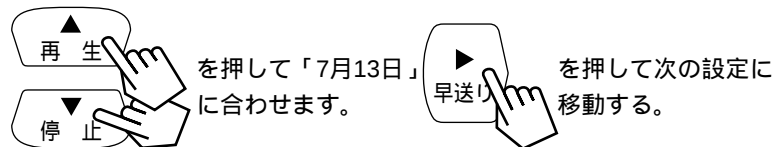
CH 月/日 開始時刻 終了時刻 録画

1	10				
2					
3					
4					
▼					

▲▼ で予約番号選択 / 調整
◀▶ で選択
1-8の予約番号上で◀は予約取消し
メニュー で終了

5

日付を合わせる



予約録画 7月10日 金 PM10:20

CH 月/日 開始時刻 終了時刻 録画

1	10	7/13月			
2					
3					
4					
▼					

▲▼ で予約番号選択 / 調整
◀▶ で選択
1-8の予約番号上で◀は予約取消し
メニュー で終了

毎日同じチャンネル・時刻の番組を録画する（毎日録画）ときは「毎日」を選ぶ

毎週同じ曜日・チャンネル・時刻の番組を録画する（毎週録画）ときは「毎週月～日」を選ぶ

ご注意

* タイマー録画は、現在の時刻より未来の時刻になるように設定してください。すでに経過してしまった時刻を設定しますと、本機は1年以内の録画予約が可能なので、自動的に1年後の日付になり予約されます。

6 開始時刻（時）を合わせる



を押して「PM9」に合わせます。



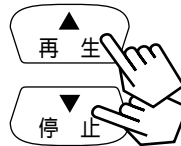
を押して次の設定に移動する。

予約録画 7月10日 金 PM10:20

	CH	月/日	開始時刻	終了時刻	録画
1	10	7/13	月PM9:00		
2					
3					
4					

▲▼ で予約番号選択 / 調整
◀▶ で選択
1-8の予約番号上で◀は予約取消し
メニュー で終了

7 開始時刻（分）を合わせる



を押して「00分」に合わせます。



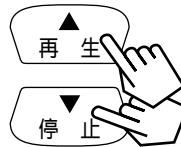
を押して次の設定に移動する。

予約録画 7月10日 金 PM10:20

	CH	月/日	開始時刻	終了時刻	録画
1	10	7/13	月PM9:00		
2					
3					
4					

▲▼ で予約番号選択 / 調整
◀▶ で選択
1-8の予約番号上で◀は予約取消し
メニュー で終了

8 終了時刻（時）を合わせる



を押して「PM10」に合わせます。



を押して次の設定に移動する。

予約録画 7月10日 金 PM10:20

	CH	月/日	開始時刻	終了時刻	録画
1	10	7/13	月PM9:00	PM10:00	
2					
3					
4					

▲▼ で予約番号選択 / 調整
◀▶ で選択
1-8の予約番号上で◀は予約取消し
メニュー で終了

タイマー録画

9

終了時刻（分）を合わせる

を押して「00分」
に合わせます。を押して次の設定
に移動する。

予約録画 7月10日 金 PM10:20

	CH	月/日	開始時刻	終了時刻	録画
1	10	7/13	月PM9:00	PM10:00	00
2					
3					
4					

▼

▲▼ で予約番号選択 / 調整
 ◀▶ で終了
 1-8の予約番号上で◀は予約取消し
 メニュー で確定

10

スピードを合わせる

を押して「3倍」
に合わせます。を押して次の設定
に移動する。

予約録画 7月10日 金 PM10:20

	CH	月/日	開始時刻	終了時刻	録画
1	10	7/13	月PM9:00	PM10:00	3倍
2					
3					
4					

▼

▲▼ で予約番号選択 / 調整
 ◀▶ で選択
 1-8の予約番号上で◀は予約取消し
 メニュー で確定

他の予約番号にも設定するときは

- 予約番号選択（手順3）からの操作を行ってください。
- 修正する場合も設定方法と同じ手順で設定します。

11

メニューボタンを押すと予約が確定され通常画面にもどります

メニュー



を押します。

12

タイマー録画を実行するには

電源

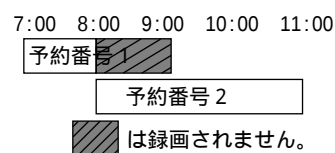


を押します。

- 電源が切れ、予約 / 録画表示が点灯します。
- ツメの折れたビデオカセットテープが入っている場合、ビデオカセットテープは出てきます。
- カセットテープが入っていない場合は、電源表示が点滅します。

【予約した時間が重なると】

- 同じ日に予約が重なっている場合は、録画開始時刻の早い方を優先します。
たとえば図のような予約の場合、予約番号1の番組が7時から8時まで録画されたあと、予約番号2の番組が8時から11時まで録画されます。



【タイマー録画開始2分前になると】

- タイマー予約中、テレビをご覧になっている時、タイマー録画開始2分前になると、画面に警告表示がでますので、電源ボタンを押して下さい。

予約開始 電源オフ

【タイマー録画中にタイマー録画を止めるときは】

- テレビの画面を映した状態にして、本体の停止ボタンを押すとタイマー録画は止まります。
- タイマー録画中の一時停止はできません。

【タイマー録画セット後は】

- 録画開始時刻までは電源が切れています。録画開始時刻までにビデオまたはテレビを使うときは、電源ボタンを押し、タイマーセットを解除してください。
- タイマー録画中にテープが終わりまできると、録画は自動的に停止。カセットテープ挿入口まで排出されて電源が切れます。
- この時、タイマー予約された時間内であれば、新しいテープを挿入すると、録画が再開されます。

【ビデオ・プラスリモコンについて】

本機はビデオ・プラスリモコンに対応していますので、ビデオ・プラスリモコン（市販品）を使用することができます。

ビデオ・プラスリモコンとは、新聞や雑誌などの番組欄に掲載されているGコードを使い、簡単にタイマー録画をするものです。

- ビデオ・プラスリモコンでタイマー録画をすると、本体の予約／録画表示が点滅します。
- ビデオ・プラスリモコンに、本機のメーカーコード31を入力してください。
くわしい使い方はビデオ・プラスリモコンの説明書をご覧ください。
- ビデオ・プラスリモコンの設置場所は、なるべく正面に向かい、本機リモコンセンサーの上下左右30度以内（上からは15度以内）に置くと、より確実です。ビデオ・プラスリモコンの説明書のように、天面に設置する場合は、リモコンセンサーのちょうど上にくるよう設置してください。

VIDEO *Plus+*

Gコードシステムはジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

予約内容の確認 / 取消し

タイマー録画セット後に予約内容を確認 / 取消しするには

準備

- 電源ボタンを押し、タイマー予約表示を消す。

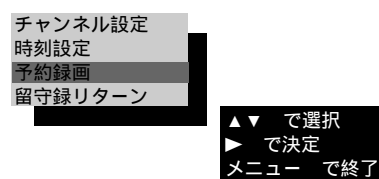
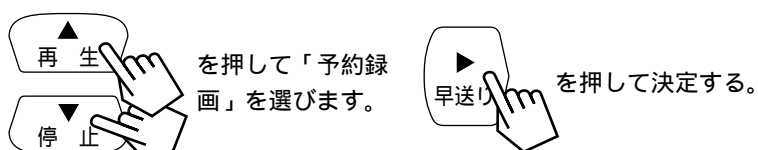
1

メニュー画面を表示します



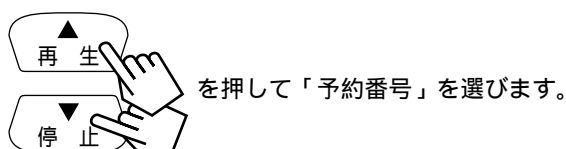
2

「予約録画」を選ぶ

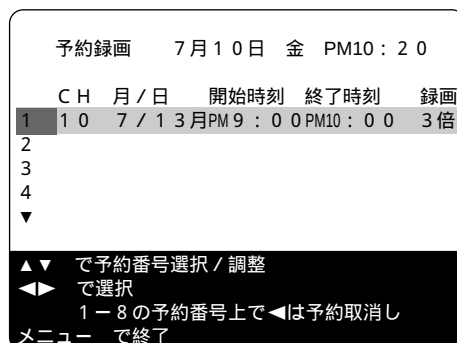


3

確認したい予約番号を選ぶ



- 設定の状態を確認します。



予約内容の取消しをする場合は

- 予約番号選択時に◀(巻戻し) ボタンを押すと選択されている番号の予約内容が取消されます。

4

メニューボタンを押して通常画面に戻ります



ご注意

* タイマー予約、ワンタッチタイマー録画実行中は、予約の修正はできません。

留守録リターン

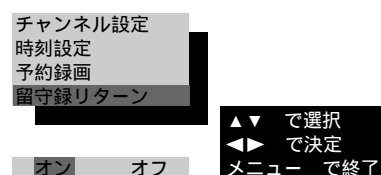
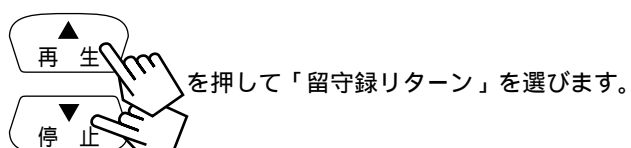
タイマー録画が終了すると、自動的にテープを巻き戻します

- 電源を入れて再生すれば、すぐに予約録画した番組を見ることができます。

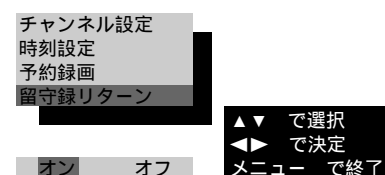
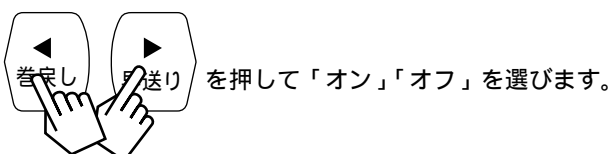
1 メニュー画面を表示します



2 「留守録リターン」を選ぶ



3 「オン」「オフ」を選ぶ



- 留守録リターンオンー タイマー録画が終わると、予約録画した頭まで巻き戻します。
- 留守録リターンオフー 設定の解除

4 メニューボタンを押して確定します



ご注意

- * 全てのタイマー録画終了後、最初のタイマー録画開始地点までテープを巻き戻し電源が切れます。
- * 毎日 / 毎週予約をしているときは留守録リターン機能は働きません。

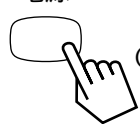
ワンタッチタイマー録画

すぐに録画を始めることができ、録画時間を30分単位で最大8時間まで設定できる、簡単・手軽なタイマー録画です。テレビを見ている途中で「電話がかかってきた」「急にお客様が来られた」「録画中に外出する用事ができた」といったときに便利です。

準備

- ツメの折れていないカセットテープを入れる。
(自動的に電源が入ります。既にカセットテープが入っているときは、電源ボタンを押します。)
- 標準/3倍ボタンで録画スピードを選びます。

電源



を押します。
(既にカセットテープが入っている場合)

標準/3倍



を押して「録画スピード」を選びます。

1

チャンネルを合わせる



を押してチャンネルを合わせます。

- 本体のチャンネル▲▼ボタンでも合わせられます。

2

録画ボタンを2回押す



を2回押します。

- 1回押すと通常の録画が始まります。
- 押すごとに30分単位で録画時間が加算されます。
- ツメの折れたビデオカセットテープが入っている場合、ビデオカセットテープは出てきます。

<録画中に録画終了までの時間をセットするには> 録画ボタンを押す。

録画終了までの時間を30分単位で合わせます。

<テレビの画面を消したいときは> 電源ボタンを押す。

<録画時間を変更するには> 録画ボタンを押しなおす。

ワンタッチタイマー録画中に本体停止ボタンを押すとワンタッチタイマー録画は止まります

【録画時間表示について】

- ワンタッチタイマー録画が始まると、録画時間表示は1分単位でカウントダウンしていき、表示は残りの録画時間となります。

【録画時間セットについて】

- 録画ボタンを押すごとに、30分単位最大8時間まで、録画時間をセットできます。表示は次のように変わります。

「1回押すと」「2回押すと」「3回押すと」「17回押すと」「18回押すと」

録画

録画0:30

録画1:00

録画8:00

録画

ご注意

- * リモコンではワンタッチタイマー録画はできません。
- * タイマー録画中にはワンタッチタイマー録画はできません。
- * ワンタッチタイマー録画中はワンタッチタイマー機能とストップ機能以外は働きません。一時停止などもできません。
- * ワンタッチタイマー録画中にテープが終わりまできると、自動的に録画を停止し、ビデオカセットテープを排出して、電源が切れます。
- * ワンタッチタイマー録画中に停電があると、録画が停止して電源が切れます。通電後も録画は再開しません。

いろいろな再生

ビデオサーチ / 2段階ビデオサーチ

- 画面を見ながら、巻戻し再生、早送り再生ができます。(音声はできません。)
- 録画スピード「3倍」で録画したテープは5倍速と15倍速の2段階でビデオサーチできます。(音声はできません。)

1 再生中に巻戻しボタン、または早送りボタンを押す



録画スピード	「標準」	「3倍」
操作方法		
再生中に1度押す	5倍速で再生	5倍速で再生
再生中に2度押す	5倍速で再生	15倍速で再生

- 1度押す...5倍速で再生します。
- 2度押す...15倍速で再生します。
- 録画スピード「3倍」での再生中は、巻戻し、または早送りボタンを押すごとに5倍、15倍が切り換わります。

2 再生ボタンを押すと再生に戻ります



再生の一時停止 (静止画)

- 一瞬の場面などを、止めて見ることができます。(音声はできません。)
- 再生の一時停止を行った場合、下図のように画面にノイズがでます。

1 再生中に一時停止ボタンを押す



- 静止画再生が5分以上続くと、ビデオは自動的に停止します。

2 再生ボタンを押すと再生に戻ります



ご注意

- * ビデオサーチ、2段階ビデオサーチは再生時以外は操作できません。
- * ビデオサーチ、2段階ビデオサーチ中は画面にノイズが出ます。
- * ビデオサーチ、2段階ビデオサーチを始めるときや、ふつうの再生に戻るとき、一瞬画面が乱れることがあります。

一時停止時の画面		
通常再生時	一時停止時	
	SP (標準) 録画のテープ	EP (3倍) 録画のテープ

いろいろな機能

リピート再生

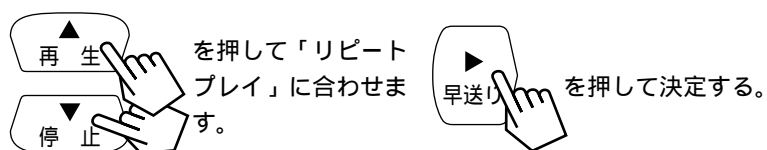
■ テープの「再生」→「巻戻し」を自動的にくり返します。

- オールリピートプレイ : テープの最初から最後まで「再生」→「巻戻し」
- ブランクリピートプレイ : テープの最初から録画されている部分までの「再生」→「巻戻し」

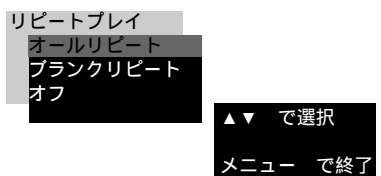
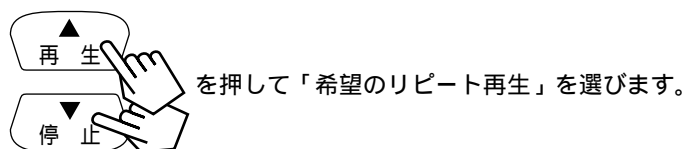
1 メニュー画面を表示します



2 「リピートプレイ」を選ぶ



3 お好みのリピート再生を選ぶ



4 メニューボタンを押して確定します



オールリピートプレイ

- テープが入っている場合は、自動的にリピート再生が始まります。

ご注意

* ブランクリピートが動作するためには未録画部分が10秒以上必要です。また、録画されている部分の前に10秒以上のブランクがある場合は、ブランク機能が働いてしまうため録画されている部分が再生されず、ブランクの部分のリピート再生となってしまいますので、未録画部分を10秒以下にして録画してください。

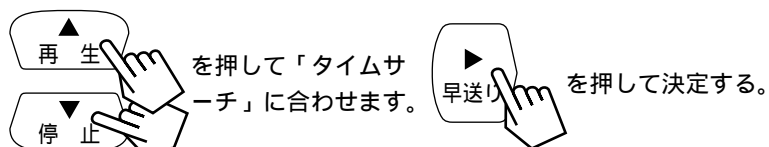
タイムサーチ機能

- 時間を入力して、テープの見たい部分をサーチします。

1 メニュー画面を表示します



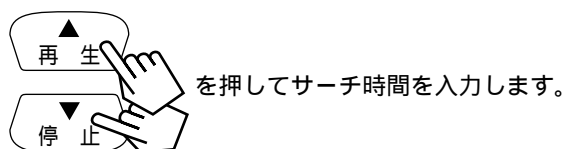
2 「タイムサーチ」を選ぶ



留守録リターン
レンタルセレクト
リピートプレイ
タイムサーチ

▲▼ で選択
▶ で決定
メニュー で終了

3 サーチ時間を入力する



タイムサーチ

0:00

- ▲ (再生) ボタンを一回押すと押すと10分単位で時間が加算されます。
- タイムサーチは0:10 ~ 9:50まで設定できます。

4 早送り、または巻戻しボタンを押す



タイムサーチ
◀ 巻戻し
1:30

- タイムサーチを開始します。
- サーチ終了後は自動的に再生が始まります。

ご注意

* カセットテープの入っていない時、または録画中はタイムサーチ機能を使うことができません。

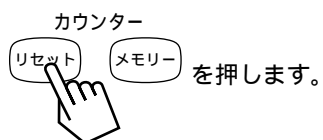
いろいろな機能

カウンターメモリー機能

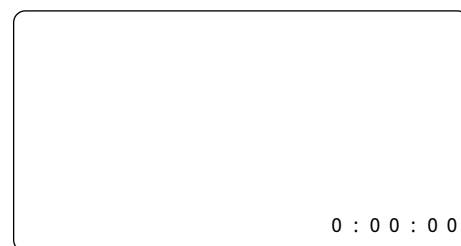
- 録画中や再生中にもう一度見たい場面がきたら、カウンターをリセットし、メモリーボタンを押しておく、その場面をワンタッチで見つけられます。(録画中や再生中に操作します。)

1

録画中や再生中に、もう1度見たい場面でカウンタ - リ
セットボタンを押す



- 画面にカウンター表示が出ていないときは、再度押します。
- カウンター表示が「0:00:00」になります。

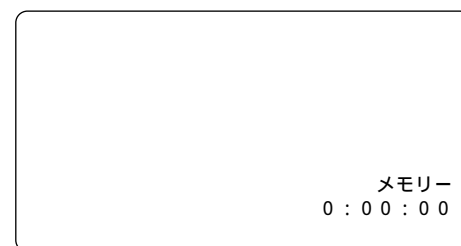


2

カウンターメモリーボタンを押す



- 画面にカウンター表示が出ていないときは、再度押します。
- 画面に「メモリー」と表示されます。



3

録画または再生が終わったら、停止ボタンを押す



4

巻戻しボタンを押す



- 指定した箇所よりテ - プが巻戻されているときは早送りボタンを押す。
- 指定した箇所 (カウンターの「0:00:00」付近) まで巻戻し (早送り) をして止まります。

5

再生ボタンを押す



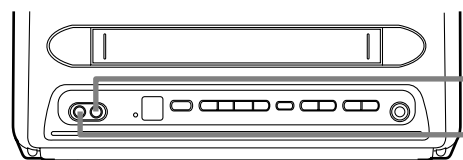
- 指定した箇所 (カウンターの「0:00:00」付近) から再生します。

ダビング編集のしかた

同じ内容のカセットテープをもう1本つくるときは

■ たとえば【ビデオBの内容を本機】で録画するには

録画用ビデオA（本機）



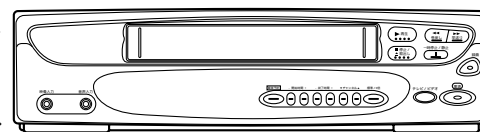
映像入力へ

映像出力端子へ

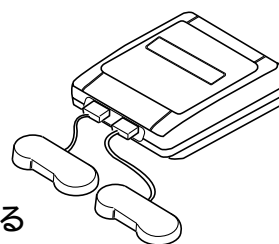
音声入力へ

音声出力端子へ

再生用ビデオB（他のビデオデッキ）



<ゲーム機器>

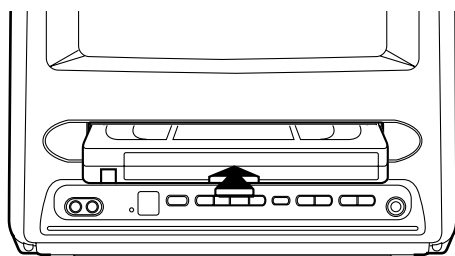


準備

- 図のように本機と再生用ビデオBを接続する。（市販のAV接続コードをお使いください。）
- ゲーム機器を接続する場合も同様に接続します。
- 録画されたカセットテープを再生用ビデオBに入れる。

1

ツメの折れていないビデオカセットテープを本機に入れる



【著作権について】

- あなたがテレビ放送やレコード、録画物などから録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

2

標準/3倍ボタンで録画スピードを選択します

標準/3倍

を押して「録画スピード」を選びます。

3

チャンネルボタンで「外部」を選びます



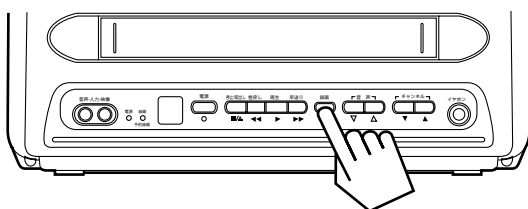
を押して「外部」を選びます。

外部

便利な機能

4

本機の録画ボタンを押す



5

再生用ビデオBの再生ボタンを押す

【ダビングについて】

- ダビングすると、もとのテープと比べて画質が多少劣ります。
- ダビング時は録画スピード「標準」で録画されることをおすすめします。
- コピーガード付きカセットテープは正常なダビングができないようになっています。

故障かな？でももう一度調べましょう

この取扱説明書にそって操作しても正常に働かないときは、下記を参照しながら点検してください。

症 状	原 因	処 置
電源がはいらない。	- 電源プラグがはずれている。 - 電源が「切」になっている。	- 電源プラグをコンセントに差し込む。 - 電源を「入」にする。
時計表示が出ない。	停電があった。	時計を合わせ直す。タイマー録画予約してあれば予約し直す。
テレビの番組が映らない。	- アンテナ線がはずれている。 - テレビ放送の電波が弱い。	- アンテナ線を正しくつなぐ。 - アンテナの向きなどを調整するか、ブースター（市販品）を取付ける。
タイマー録画ができない。	- 時計合わせが正確に行なわれていない。 - タイマー録画が正しくセットされていない。	- 時計合わせを正確に行なう。 - タイマー録画を正しくセットする。
録画ができない。	- カセットテープが入っていない。 - カセットテープのツメが折れている。 - 停電があった。	- カセットテープを入れる。 - ツメの折れていないカセットテープを入れる、またはツメの場所にセロハンテープを貼る。 - 電源を入れ、時計合わせを正確に行ない、タイマー録画をやり直す。
再生画像にノイズが出る。	ビデオヘッドが汚れている。	ヘッドのクリーニングが必要なので、近くの販売店に相談する。
再生画像の一部にノイズが出る。	別のビデオで録画したカセットテープを再生している。	見やすい画像になるように、チャンネル▲▼ボタンで調整する。
リモコンで操作できない。	- リモコンがリモコン受光部を向いていない。 - リモコンと本体が離れすぎている。 - リモコンとリモコン受光部の間に障害物がある。 - リモコンの電池が消耗している。	- リモコンをリモコン受光部に向ける。 7 m以内の所で操作する。 - 障害物を取り除く。 - 電池を交換する。
カセットテープを入れた直後、カセットテープがでてきた。	テープを保護するための安全機構が働いた。	1度カセットテープを取出してから、入れ直す。

仕 様

テレビ部	種類	ビデオ一体型カラーテレビ	
	受信方式	NTSC方式	
	受信チャンネル	VHF 1～12チャンネル UHF 13～62チャンネル	
	使用電源	AC100V±10%、50/60Hz±0.5% DC13.2V±10%	
	消費電力	AC時 65W（電源「切」のとき約5W） DC時 65W（電源「切」のとき約2W）	
	ブラウン管	90度偏向、10型 ハイコントラスト ティント管 有効画面寸法：19.21（幅）×14.45（高さ）×22.86（対角線径）cm	
	端子	アンテナ入力	VHF/UHF：F型コネクター（一軸）
		映像入力	ピンジャック×1（前面） 1.0Vp-p・75Ω
		映像出力	ピンジャック×1（背面） 1.0Vp-p・75Ω
		音声入力	ピンジャック×1（前面） 500mVrms・47KΩ
		音声出力	ピンジャック×1（背面） 500mVrms・5KΩ
		イヤホン	ミニジャック×1（前面）
ビデオ部	ビデオ部	回転2ヘッドアジマス記録 VHS規格	
	録画システム	1/2インチ（VHS）	
	テープ速度	録画スピード「標準」：33.35mm / 秒 録画スピード「3倍」：11.12mm / 秒	
	録画時間	最大8時間（T-160使用時）	
	早送り、巻き戻し時間	約4分（T-120使用時）	
	タイマー方式	AM/PM12時間システム	
その他	キャビネット	オールプラスチック製	
	外形寸法	30.0（幅）× 32.8（高さ）× 32.75（奥行）cm	
	質量	約8.5kg	
	使用温度範囲	5 ～ 40	
	使用湿度範囲	35% ～ 80%	

都合により製品の仕様および外観の一部を予告なく変更することがあります。

愛情点検

● 長年ご使用のテレビデオ / テレビの点検を！
（ 熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。 ）



このような
症状は
ありませんか

- 電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- 上下、または左右の映像が欠けて映る。
- 映像が時々、消えることがある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。
- 内部に水や異物が入った。



ご使用
中止

このような時は、故障や
事故防止のためスイッチ
を切り、コンセントから
電源プラグをはずして、
必ずお買い求めの販売店
にご連絡下さい。

テレビデオ / テレビの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後 8 年です。

その他

アフターサービスについて

- 1) 保証書（別に添付してあります）
販売店から必ずお受取りください。「販売店名・ご購入年月日」の記載をご確認のうえ、大切に保存してください。
- 2) 保証期間はお求めの日から1年間です。
（ブラウン管は2年間）
ビデオヘッド・各種ベルトなどの消耗部品については、業務用や特殊使用の場合、保証期間内でも「有料修理」です。
- 3) 保証期間中、修理を依頼されるとき
この説明書の「故障かな？でももう1度調べましょう」をよくお読みになり、点検を繰り返しても正常に作動しないときは、商品に保証書を添えて、販売店に御持参ください。保証書の記載内容に従って、販売店が修理いたします。
ご連絡いただきたい内容：
 - ご住所・ご氏名・電話番号
 - 故障または異常の内容
 - 製品名・製造番号・ご購入日
- 4) 保証期間経過後、修理を依頼されるとき
まず、販売店にご相談ください。修理によって製品の機能を維持できる場合は、ご希望により有料修理をさせていただきます。
- 5) 補修用性能部品の最低保有期間
このテレビデオの補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）は、製造打切後最低8年間保有してあります。この期間は、通商産業省の指導によるものです。
- 6) 保証期間中の修理などアフターサービスについて
ご不明な点は
販売店、または最寄りのサービスセンター並びに営業所までお問い合わせください。

この製品についてわからない点やご質問、故障の場合は、お買い上げの販売店または下記FUNAIサービスセンター並びに営業所までお問い合わせください。

【船井サービス株式会社】

〔北海道サービスセンター〕	TEL (011)281-0130
〒060 札幌市中央区大通西14-3 みふじビル1F	
〔東北サービスセンター〕	TEL (022)299-1658
〒983 仙台市宮城野区榴岡4-13-1 サン・アドバンスビル2F	
〔関東サービスセンター〕	TEL (0426)79-5402
〒192-03 東京都八王子市越野24-11	
〔中部サービスセンター〕	TEL (052)735-0440
〒466 名古屋市昭和区鶴舞3-4-3 富田ビル2F	
〔近畿サービスセンター〕	TEL (0720)70-0661
〒574 大阪府大東市中垣内7-7-1	
〔中国・四国サービスセンター〕	TEL (0849)72-8387
〒733 広島県福山市加茂町字芦原387-2	
〔九州サービスセンター〕	TEL (092)475-1252
〒812 福岡市博多区山王1-8-35 山王岩瀬ビル1F	

【フナイ販売株式会社】

〔札幌営業所〕	TEL (011)281-0271
〒060 札幌市中央区大通西14-3 みふじビル1F	
〔仙台営業所〕	TEL (022)299-1650
〒983 仙台市宮城野区榴岡4-13-1 サン・アドバンスビル2F	
〔首都圏営業部〕	TEL (03)3864-8211
〒101 東京都千代田区岩本町2-5-12 神田ボウルビル5F	
〔特販営業部〕	TEL (03)3864-8500
〒101 東京都千代田区岩本町2-5-12 神田ボウルビル5F	
〔中部営業部〕	TEL (052)733-3146
〒466 名古屋市昭和区鶴舞3-4-3 富田ビル2F	
〔近畿営業部〕	TEL (06)360-6750
〒530 大阪市北区西天満3-13-18 島根ビル4F	
〔中国・四国営業部〕	TEL (082)294-0133
〒733 広島市西区楠木町1-15-1 メゾン楠木第二山田ビル1F	
〔九州営業部〕	TEL (092)475-3225
〒812 福岡市博多区山王1-8-35 山王岩瀬ビル1F	

所在地、電話番号は都合により変更する場合がございますので、ご了承ください。（97年9月現在）

〔フナイ販売株式会社（大阪本社）〕
〒530 大阪市北区西天満3-13-18 島根ビル4F
〔フナイ販売株式会社（東京支社）〕
〒101 東京都千代田区外神田4-11-5 船井ビル

本機を使用中、万一これらの不具合により再生できなくなった場合の録画内容の補償についてはご容赦ください。

■著作権に関する重要事項

あなたがテレビ放送やレコード、録画物などから録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

販売元 / フナイ販売株式会社 〒530 大阪市北区西天満3-13-18 島根ビル4F
製造元 / 船井電機株式会社 〒574 大阪府大東市中垣内7丁目7番1号